

[2024]

名古屋芸術大学
学部・大学院入試ガイド

NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS

Contents

<学部>

芸術学部芸術学科

音楽領域

舞台芸術領域

美術領域

デザイン領域

芸術教養領域

教育学部子ども学科

<大学院>

音楽研究科

美術研究科

デザイン研究科

人間発達学研究科

本冊子掲載の入学者選抜に関する情報は「予定」です。

出願の際は、必ず本学公式ホームページに掲載される「2024年度 学生募集要項」にて確認のうえ出願ください。(2023年6月下旬までに公開)。

※学生募集要項の冊子はありません。本学公式ホームページのみの掲載となります。

名古屋芸術大学公式ウェブサイト

www.nua.ac.jp



名古屋芸術大学公式 受験生サイト

www.nua.ac.jp/examinee/



名古屋芸術大学
NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS

「名古屋グランパス」&「名古屋芸術大学」

グランパス入試



あなたが探し求めるのは「名古屋グランパス」です。

「グランパス入試」始動！

名古屋芸術大学では、令和6(2024)年度より、日本プロサッカーリーグに加盟する「名古屋グランパス」との共同企画として「グランパス入試」を実施します。この入試では以下のような名古屋グランパスに関わる学びの目的を持ち、その関わりを通じてチームや地域の皆さんに貢献できるような成果を出すことができる制作・研究を広く募集します。

<例えば…>

音楽領域:選手やファンのための応援曲・応援歌を制作したい。チアグランパスに新たなダンスを提供したい。

美術・デザイン領域:クラブパートナーの協力を得て、グッズやユニフォームのデザインを制作したい。

スタジアムなどの施設にランドマークを制作・設置したい。

舞台芸術:選手激励の舞台を企画し、選手やファンを招待してイベントを開催してみたい。

商店街を舞台とみなし、チームの協力を得てさまざまな装飾・企画により盛り上げていきたい。

芸術教養:名古屋グランパスと共同で新たなSDGs活動に挑戦したい。

公式SNSに芸術的要素を取り込み新たなファン層の獲得に挑戦したい。

教育学部:子どもたちの課外活動に選手の皆さんにも協力いただき、指導メニューを完成させ実行したい。

名古屋グランパスの活躍や地域貢献を紹介する絵本を制作し、多言語化して世界中で販売したい。

公式マスコットを活用し、園児・児童にサッカーの楽しさを体験する取り組みを企画し、

ファン層を拡大したい。

などなど

※応募された研究テーマについて、採用・実施を確約するものではありません。



©2016 N.G.E.

企画によってはこんなこともできるかも…？

- ・さまざまな方々との関わりができる(名古屋グランパスの選手やスタッフの方々、クラブパートナーの企業の方々など)。
- ・名古屋グランパスからさまざまな支援が得られる(例:研究に必要な基礎データ、制作資材など)。
- ・インターンシップを通じて、より実践的な企画・制作ができる。

サッカーの好き嫌いは関係ありません。

名古屋芸術大学の地元「名古屋グランパス」という

プロサッカークラブを「支える」「活用する」「協同する」などの独自のアイデアをどしどし提案してください…。

グランパス入学試験のながれ

No. 1

エントリー(企画書の提出)

名古屋グランパスにどのように貢献・関わりをしていく企画なのか、任意の用紙に800～1,200字程度でまとめて本学に郵送する。(手書き、文字入力いずれでも可)

受付期間:2023年9月1日(金)
～9月7日(木)必着

No. 2

プレゼンテーション

本学に来て、名古屋グランパス関係者と本学教職員を前に企画書に基づくプレゼンテーション及び質疑応答を開催(20～30分程度)

実施日:2023年9月16日(土)
※詳細はエントリー受理後、個別にお知らせします。

<送付先>

〒481-8503 愛知県北名古屋市熊之庄古井281
名古屋芸術大学 学生募集チーム 名古屋グランパス入試担当 宛
(任意の封筒にて簡易書留でお送りください。用紙は折って封入しても可)

No. 4

正式出願

本学総合型選抜1期「A方式」に出願してください。

インターネット出願登録期間
2023年9月29日(金)～10月12日(木)17時まで
提出書類郵送期限 2023年10月13日(金)消印有効

No. 3

プレゼンテーション結果発表

プレゼンテーションの講評とともに、正式出願許可通知を郵送します。

発送日:2023年9月19日(火)

No. 5

選考受験

2023年10月21日(土)に本学にて総合型選抜1期「A方式」を受験してください。

No. 6

合否発表

総合型選抜1期「A方式」の合格発表は、2023年11月2日(木)です。
合格者はすみやかに同封書類記載事項に従って入学手続きを完了してください。

入学手続き完了後は、本学が提示する「入学前教育」にも取り組んでください。
また、名古屋グランパス関係者から企画書について、問い合わせが入る場合もありますので、ご対応ください。(いずれも、在学生の場合は在学校の指導上、支障のない範囲で実施ください。)

■ 学部	1
令和7(2025)年度からの大学入学者選抜における 教科・科目等の予告について	2
■ 芸術学部 芸術学科	3
募集定員(芸術学部)	4
特待制度(芸術学部)	5
奨学金制度(芸術学部)	5
■ 音楽領域	6
■ 舞台芸術領域	12
■ 美術領域	15
■ デザイン領域	18
■ 芸術教養領域	22
入学検定料・学納金等(芸術学部)	26
■ 教育学部 子ども学科	27
募集定員(教育学部)	28
特待制度(教育学部)	28
奨学金制度(教育学部)	28
■ 子ども学科	29
入学検定料・学納金等(大学院)	32
■ 大学院	33
募集定員(大学院)	34
特待制度(大学院)	34
奨学金制度(大学院)	34
■ 音楽研究科 修士課程	35
■ 美術研究科 修士課程	40
■ デザイン研究科 修士課程	42
■ 人間発達学研究科 修士課程	44
入学検定料・学納金等(大学院)	45
■ アクセス	46

学部

<大学の目的>

本学は教育基本法・学校教育法に則り、芸術に関する専門の学術技芸、また、人間発達に関する専門的知識を教授研究し、さらに、広範な展望の下、歴史・社会に位置づけるべき総合的教養を授け、もってわが国の芸術文化ならびに人間発達の創造発展に寄与しうる人を養成することを目的とする。

<大学の教育理念と目標>

本学は、知性と感性のバランスのとれた教育理念に基づき、分野横断的取組みによる新たな価値の創造を実現する。キャリア教育の取組みを強化し、自治体や企業との連携を進展させ、芸術による教育・研究を発展させ地域・社会に貢献する。

平成30年度告示高等学校学習指導要領(新課程)に対応した 令和7(2025)年度からの大学入学者選抜における教科・科目等の予告について

平成30年3月に新しい高等学校学習指導要領が告示され、令和4年度高等学校入学者から新学習指導要領が適用されていることに伴い、令和7(2025)年度名古屋芸術大学入学者選抜(令和6年度実施)における選考内容(試験科目等)の変更について、下記のとおりお知らせします。

なお、予告内容については今後修正する場合がありますので、本学公式ホームページならびに令和7(2025)年度学生募集要項(令和6年度に公表)で必ず確認してください。

1.総合型選抜 複数回実施予定の総合型選抜において、10月に実施する「1期」に「総合型選抜(基礎学力型)」を新設する。

学部	学科・領域	選考内容
芸術学部	芸術学科 音楽領域 舞台芸術領域 美術領域 デザイン領域 芸術教養領域	総合型選抜1期 基礎学力型 ◆基礎学力検査(50分) 英語、数学、国語、公共、家庭、情報から2科目を出願時に選択 (試験時間50分で選択した2科目を解答する)
教育学部	子ども学科	◆個人面接(10分)

※基礎学力検査出題範囲 英語…英コミI 数学…数学I 国語…現代の国語、言語文化(古文・漢文除く) 家庭…家庭基礎 情報…情報I

2.学校推薦型選抜 これまで実施している基礎学力検査を以下のように変更する。

選考内容
現行の出題科目(英語・数学・国語を50分で解答する形式)を変更し、「英語」「数学」「国語」「公共」「家庭」「情報」から2科目を出願時に選択し、選択した2科目を50分で解答する形式とする。

※基礎学力検査出題範囲 英語…英コミI 数学…数学I 国語…現代の国語、言語文化(古文・漢文除く) 家庭…家庭基礎 情報…情報I

3.一般選抜(一般入試) これまでの設置科目に加え、1期のみ「情報」を選択科目の1つとして加える。

選考内容
【1期】「英語」「数学」「国語」「歴史」「情報」から2科目当日選択 【2期】「英語」「数学」「国語」から2科目当日選択

※科目出題範囲 英語…英コミI・II、論理・表現I 数学…数学I、数学A 国語…現代の国語、言語文化(漢文は除く)
歴史…「歴史総合、日本史研究」又は「歴史総合、世界史研究」 情報…情報I

4.一般選抜(大学入学共通テスト利用入試) 以下のとおり変更する。

学部	学科・領域	選考内容
芸術学部	芸術学科 音楽領域 美術領域 デザイン領域	後の【表】の科目から、以下のとおり変更します。 【1期】【2期】【3期】いずれも【表】の科目から高得点の2~3科目を採用

【表】
ア.国語(近代以降の文章) イ.国語(古典:古文・漢文) ウ.地理総合、地理探究 エ.歴史総合、日本史探究 オ.歴史総合、世界史探究 カ.地理総合、歴史総合、公共 キ.公共、倫理 ク.公共、政治・経済 ケ.数学I、数学A コ.数学I サ.数学II、数学B、数学C シ.物理基礎 ス.化学基礎 セ.生物基礎 ソ.地学基礎 タ.物理 チ.化学 ツ.生物 テ.地学 ト.英語(リーディング) ナ.英語(リスニング) ニ.ドイツ語 ス.フランス語 ネ.中国語 ノ.韓国語 ハ.情報I

※本学では、国語は「近代以降の文章」と「古典:古文・漢文」、英語は「リーディング」と「リスニング」をそれぞれ別の科目として独自に設定しています。

※ア~ハの各科目は、すべて100点満点で換算します。

・理科の基礎科目(シ、ス、セ、ソ)は各50点(2科目必須受験で合計で100点)で換算します。

・国語の近代以降の文章(配点110点)と古文(配点90点)はそれぞれ100点に換算します。

学部	学科・領域	選考内容
芸術学部	芸術学科 舞台芸術領域 芸術教養領域	【1期】【2期】【3期】いずれも <4科目受験型> 国語[近代以降の文章、古典:古文・漢文](100点) 数学[数学I・A、数学II・B・C](100点) 外国語(100点) *英語選択者はリーディング50点 リスニング50点 地理歴史、公民、理科、情報から高得点1科目(100点) *理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とします。
教育学部	子ども学科	<2科目受験型> ①国語[近代以降の文章] ④英語[リスニング] ⑥数学[数学II・B・C] ②国語[古典:古文・漢文] ⑤数学[数学I・A] ⑦情報[情報I] ③英語[リーディング] 上記7科目から高得点の1~2教科2科目を採用 ①~⑦は、いずれも100点満点に換算 ・国語の近代以降の文章(配点110点)と古文(配点90点)はそれぞれ100点に換算します。

※本学は過年度の大学入学共通テストの成績は採用しません。

芸術学部 芸術学科

<芸術学部の目的>

音楽領域、舞台芸術領域、美術領域、デザイン領域及び芸術教養領域における知識・能力を有する人材を養成するとともに、他者との協働に必要な言語力や論理的思考力、グローバル社会で必要とされる語学力等を有し、芸術を媒介としながら、主体的に社会へ参画していく能力を有する人材を養成する。

<芸術学部の教育理念と目標>

芸術に関する専門の学術技芸を教授し、歴史的・社会的視点にたった芸術教育を施すことにより、地域・社会に貢献しうる人格の形成を目標とする。

<アドミッション・ポリシー>

芸術に創造的な価値を見だし、自己の潜在能力を導き出し、それらを通じて社会に貢献することを志す人材を育成するため、学部が掲げる目的や教育理念と目標を理解し、かつ領域単位で掲げる以下の「求める学生像」が備わっている人材を求める。

音楽領域：音楽への意欲と情熱、音楽の理論と実技・実践を学修する勤勉性と能力、芸術文化への幅広い視野と関心、音楽への発展を通じて文化的な社会を形成する視点を有していること。

舞台芸術領域：舞台芸術(音楽・演劇・舞踊)と社会におけるそれらの価値や役割に強い情熱と関心と学修意欲を持ち、豊かな創造力と想像力、コミュニケーション力を活かして、舞台芸術の発展と舞台芸術を通じた社会課題の解決に臨む意欲があること。

美術領域：美術に対する関心や探求心があり、制作や表現に対して創造的な価値を見だし、それらを通じて社会に貢献することを志す、幅広い視野と意欲が備わっていること。

デザイン領域：デザインに対する関心や探究心があり、モノづくりや思考を通じて、様々な問題を解決することで社会に貢献することを志す、幅広い視野と意欲が備わっていること。

芸術教養領域：芸術学部を設置する各領域各分野をはじめ、現代の多様な文化や社会に関心があり、自らの発想と知恵、感覚をいかしつつ、地域と社会がかかえる課題を協働して解決していく意欲があること。

<カリキュラム・ポリシー>

芸術文化の発展と地域・社会に貢献するため、各領域の専門教育を充実させ、領域横断的に広く学ぶことでキャリア形成も複眼的に図っていくことができるカリキュラムを編成している。

<ディプロマ・ポリシー>

専門的実践を通じて社会に寄与する能力と知識を備え、所定の単位を取得した者に学士(芸術)の学位を授与する。

募集定員(芸術学部)

芸術学部芸術学科 (募集定員485名)

領域別内訳

●音楽領域(140名)

I類[声楽コース、鍵盤楽器コース(ピアノ、電子オルガン)、弦管打コース]

II類[ウインドアカデミーコース、ポップス・ロック&パフォーマンスコース]

III類[ミュージカルコース、ダンスパフォーマンスコース、声優アクティングコース]

IV類[サウンドメディア・コンポジションコース、ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース、音楽ケアデザインコース、音楽総合コース]

Pro.A[プロフェッショナルアーティストコース]

●舞台芸術領域(50名)

舞台美術コース 演出空間コース 舞台プロデュースコース

●美術領域(100名)

I類[日本画コース]

II類[洋画コース、現代アートコース]

III類[工芸コース、コミュニケーションアートコース]

IV類[美術総合コース]

●デザイン領域(170名)

先端メディア表現コース

文芸・ライティングコース

デザインファンデーション

ヴィジュアルデザインコース、イラストレーションコース、メディアコミュニケーションデザインコース、ライフスタイルデザインコース、インダストリアル&セラミックデザインコース、カーデザインコース、スペースデザインコース、テキスタイルデザインコース

2024年度より「メタル&ジュエリーデザインコース」の学びについては、美術領域III類工芸コースに移行します。

●芸術教養領域(25名)

リベラルアーツコース

芸術学部芸術学科 3年次編入学 (募集定員35名)

領域別内訳

●音楽領域(15名)※音楽総合コース、プロフェッショナルアーティストコースの募集はありません。

●舞台芸術領域(若干名)

●美術領域(10名)※美術総合コースの募集はありません。

●デザイン領域(10名)

●芸術教養領域(若干名)

特待制度(芸術学部)

名古屋芸術大学芸術学部の特待生は「入学特待生A」と「入学特待生B」があります。

入学特待生A

授業料、教育充実費、実習費

全額免除

<入学特待生Aまたは入学特待生Bを目指す入学試験>

- 一般入試(1期)
- 芸術学部エキスパート入試
- プロフェッショナルアーティスト入試(全期)

入学特待生B

授業料、教育充実費、実習費

年間50万円に減免

<入学特待生Bを目指す入学試験>

- 一般推薦入試
- 社会人入試(全期)
- 海外帰国生徒入試(全期)
- 外国人留学生入試(全期)

※上記の2つの特待は、入学初年次のみ適用となります。

奨学金制度(芸術学部)

制度名称		主な内容
名古屋芸術大学独自の奨学金	緊急奨学金 ※1	・保護者の急変により学費支弁を継続することが極めて困難になった学生の修学を支援 ・当該学年の年額授業料の半額相当分を給付する。給付は1学生につき原則1回限り
	学費減免制度 ※1	・経済的理由により修学援助を必要とする学業成績、人物ともに優れた第2学年以上の学生【若干名】 ・当該学年の授業料の1/2額(I種)、又は1/4額(II種)を免除 ※2
		・名古屋芸術大学大学院、名古屋芸術大学の正規課程に同時期に在籍する兄弟姉妹の学生のうち最も高い授業料の1名に対しその学費を減免 ・当該学年の授業料の1/2額を免除※2
入学金免除制度 ※1	・入学する者の父、母又は子が大学院等(名古屋芸術大学短期大学部を含む)の修了生又は卒業生の場合	
	・名古屋音楽学校の専攻コース又は特別研究コースに、原則として大学院等の入学年度前5年以内に通算1年間在籍した修了生	
<p>※1: 学費減免・奨学金制度の利用にあたっては、入学後、所定の期間内に、各自で申請手続きを行う必要があります。 ※2: 申請により、後期分の授業料が免除されます。</p>		
公的奨学金等	【学部】 [貸与型奨学金(独立行政法人日本学生支援機構)] ・第一種奨学金(無利子) 貸与月額 / 自宅通学者 20,000円、30,000円、40,000円、54,000円より選択(貸与期間中も金額変更可能) 自宅外通学者 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円より選択(貸与期間中も金額変更可能) ・第二種奨学金(有利子) 貸与月額 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円、70,000円、80,000円、90,000円、100,000円、110,000円、120,000円 より選択(貸与期間中も金額変更可能) 貸与期間 標準修業年限 対象者 学業・人物ともに特に優れているが、経済的理由により修学に困難な者	
	[給付型奨学金・授業料等減免(高等教育の修学支援新制度)] ・日本学生支援機構給付型奨学金 自宅通学:最高約460,000円 自宅外通学:最高約910,000円 ・文部科学省授業料減免 最高約700,000円(授業料・入学金の免除又は減額) 期 間:標準修業年限4年間 対象者:制度の詳細等は「文部科学省高等教育の修学支援新制度ホームページ」を参照	文部科学省 高等教育の 修学支援新制度 ホームページ  https://www.mext.go.jp/kyufu/

音楽領域

総合型選抜 (募集人員:1期・2期合計で55名 3期・4期は各若干名) ※プロフェッショナルアーティストコースは除きます。

受験方式	コース	選考内容	選考日	インターネット 出願登録期間 (開始日10時から最終 日17時まで)	出願書類 提出期間 (消印有効)
A方式 (志望理由書による自己PR方式) 専願	【全コース共通】 (プロフェッショナル アーティストコース は除く)	①「志望理由書」(用紙:本学所定様式 字数:1,200字程度)【配点:100点】 ※記入した「志望理由書」を出願書類ととも に予め送付する。 ②「個人面接」(約15分)【配点:200点】 ※調査書を参考資料とします。	1期 10月21日(土)	9月29日(金)～ 10月12日(木)	10月13日(金)
			2期 12月16日(土)	11月20日(月)～ 12月7日(木)	12月8日(金)
			3期 2月3日(土)	1月5日(金)～ 1月26日(金)	1月27日(土)
			4期 3月20日(水)	3月1日(金)～ 3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
B方式 (実技・小論文 選考方式) 専願	【音楽コース】 【鍵盤楽器コース】 【弦管打コース】	①「専攻実技」(約10分)【配点:200点】 ※専攻実技の課題曲等は「2024年度 学生募集要項」にてご確認ください。 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月21日(土)	9月29日(金)～ 10月12日(木)	10月13日(金)
	【上記以外の全コース】 (プロフェッショナル アーティストコース は除く)	①「小論文」(50分)【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	2期 12月16日(土)	11月20日(月)～ 12月7日(木)	12月8日(金)
			3期 2月3日(土)	1月5日(金)～ 1月26日(金)	1月27日(土)
			4期 3月20日(水)	3月1日(金)～ 3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
C方式 (実技・小論文 選考方式) 併願可	【音楽コース】 【鍵盤楽器コース】 【弦管打コース】	①「専攻実技」(約10分)【配点:200点】 ※専攻実技の課題曲等は「2024年度 学生募集要項」にてご確認ください。 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月21日(土)	9月29日(金)～ 10月12日(木)	10月13日(金)
	【上記以外の全コース】 (プロフェッショナル アーティストコース は除く)	①「小論文」(50分)【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	2期 12月16日(土)	11月20日(月)～ 12月7日(木)	12月8日(金)

学校推薦型選抜 (募集人員:40名)

<一般推薦> 併願可 ※プロフェッショナルアーティストコースは除きます。

選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
11月18日(土)	11月1日(水)~11月10日(金)	11月11日(土)

推薦基準	領域	類	コース	選抜方法
				一般推薦入学試験
問わない	音楽領域	I類	声楽コース	①専攻実技(約10分)【配点:200点】 ※専攻実技の課題曲等は「2024年度 学生募集要項」にてご確認ください。 ②個人面接(約10分)【配点:100点】 ③「プラスα加点」【最大50点】
			鍵盤楽器コース	
			弦管打コース	
		II類	ウインドアカデミーコース	①専門試験 指定実技 又は 基礎学力検査 又は 小論文 いずれかを選択【配点:200点】 ・指定実技:ウインドアカデミーコース 楽器演奏 又は 指揮実技(約10分) ポップス・ロック&パフォーマンスコース 楽器演奏 又は ヴォーカル(約10分) ・基礎学力検査[英語・数学・国語](50分) ・小論文(50分) ②個人面接(約10分)【配点:100点】 ③「プラスα加点」【最大50点】
			ポップス・ロック&パフォーマンスコース	
		III類	ミュージカルコース	①専門試験 指定実技【配点:200点】 ・指定実技:ミュージカルコース ヴォーカルパート、ダンスパート(各パート約10分) ダンスパフォーマンスコース ダンスパート(約10分) 声優アクティングコース 表現力(約10分) ②個人面接(約10分)【配点:100点】 ③「プラスα加点」【最大50点】
			ダンスパフォーマンスコース	
			声優アクティングコース	
		IV類	サウンドメディア・コンポジションコース	①専門試験 専門指定課題 又は 基礎学力検査 又は 小論文 いずれかを選択【配点:200点】 ※ミュージックエンターテインメント・ディレクションコースは、指定課題はありません。 基礎学力検査又は小論文での受験となります。 ・専門指定課題:サウンドメディア・コンポジションコース 歌唱 又は 楽器演奏 又は 作品(事前)提出(約10分) 音楽ケアデザインコース 歌唱 又は 楽器演奏(約10分) 音楽総合コース 歌唱 又は 楽器演奏 又は 作品(事前)提出(約10分) ・基礎学力検査[英語・数学・国語](50分) ・小論文(50分) ②個人面接(約10分)【配点:100点】 ③「プラスα加点」【最大50点】
			ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース	
			音楽ケアデザインコース	
			音楽総合コース	

基礎学力検査の出題範囲【「英語」:コミュニケーション英語I・II 「数学」:数学I、数学I・A 「国語」:国語総合(古文・漢文除く)】

「プラスα加点(最大50点)」とは?

所属学校卒業年次に至るまでの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定があり、かつ「プラスα加点(最大50点)」の加点を希望する場合、「活動報告書」を提出することにより、最大で50点を加点するものです。([活動報告書]の様式は本学公式ホームページから出力してください)。なお、以下の例は一例です。芸術学部芸術学科音楽領域に関する活動履歴や受賞歴、資格・検定等を加点化します。注意)受賞歴、資格・検定等については、第三者より作成された証明できる書類やそのコピーを必ず「活動報告者」に添付のうえ提出してください。

芸術学部芸術学科 音楽領域 プラスα加点 項目例
<音楽に関する大会やコンクール表彰> 国際・全国(50点) ブロック(30点) 都道府県等(10点)
<音楽に関する部活動や課外クラブ> 部長経験(10点) 副部長経験(5点)
<音楽に関する個人指導歴(音楽教室等)> 3年以上指導を受けている場合(30点)
<「音楽」履修状況(高校で「音楽」の授業が設置されている場合のみ)> 当該教科について、校内で著しく優秀な成績をおさめた場合(20点)
<ヤマハ音楽能力検定> 2~5級(最大50点) <カワイグレード検定> 1~5級(最大50点) <音楽検定> 1~3級(最大50点)

<指定校推薦> 専願 ※プロフェッショナルアーティストコースは除きます。

「指定校」とは、本学との信頼関係に基づき、本学が推薦を依頼する日本国内の高等学校を指します。この入学試験では、本学が指定した高等学校の学校長に対し、本学を第1志望で志願し、志望する本学芸術学部芸術学科音楽領域に対して、極めて学びの意欲が高く、人物に優れた卒業見込生の推薦を依頼する専願制の試験です。

選考方法は、7月までに本学が指定校対象とする高等学校宛に案内を送付しますので、高等学校にてご確認ください。

一般選抜(募集人員:35名)

<一般入試> 併願可

期	選考日	インターネット出願登録期間(開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間(消印有効)
1期	2月2日(金)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
2期	3月2日(土)	2月7日(水)~2月23日(金)	2月24日(土)

領域	類	コース	選抜方法	
			一般入学試験	
音楽領域	I類	声楽コース	①専攻実技【配点:200点】 ※配点詳細:副科ピアノ【50点】、楽典【50点】、専攻実技【100点】(ただし副科ピアノが課せられていない場合は150点) ・専攻実技:声楽コース 専攻実技(約10分)+副科ピアノ(約10分)+楽典(50分) 鍵盤楽器コース 専攻実技(約10分)+楽典(50分) 弦管打コース 専攻実技(約10分)+副科ピアノ(約10分)+楽典(50分) ※ギター志願者は副科ピアノは免除 ※専攻実技の課題曲等は「2024年度 学生募集要項」にてご確認ください。 ②個人面接(約10分)【配点:100点】	
		鍵盤楽器コース		
		弦管打コース		
	II類	ウインドアカデミーコース		①専門試験 指定実技 又は 学科試験 又は 小論文 いずれかを選択【配点:200点】 ・指定実技:ウインドアカデミーコース 楽器演奏 又は 指揮実技(約10分) ポップス・ロック&パフォーマンスコース 楽器演奏 又は ヴォーカル(約10分) ・学科試験[1期]「英語※1」「数学」「国語」「歴史(日本史B 又は 世界史B)」から2教科選択受験(2教科合計100分) [2期]「英語※1」「数学」「国語」から2教科選択受験(2教科合計100分) ・小論文(50分) ②個人面接(約10分)【配点:100点】
		ポップス・ロック&パフォーマンスコース		
	III類	ミュージカルコース		
		ダンスパフォーマンスコース		
		声優アクティングコース		
	IV類	サウンドメディア・コンポジションコース	①専門試験 指定課題 又は 学科試験 又は 小論文 いずれかを選択【配点:200点】 ※ミュージックエンターテインメント・ディレクションコースは、専門課題はありません。学科試験又は小論文での受験となります。 ・指定課題:サウンドメディア・コンポジションコース 歌唱 又は 楽器演奏 又は 作品(事前)提出(約10分) 音楽ケアデザインコース 歌唱 又は 楽器演奏(約10分) 音楽総合コース 歌唱 又は 楽器演奏 又は 作品(事前)提出(約10分) ・学科試験[1期]「英語※1」「数学」「国語」「歴史(日本史B 又は 世界史B)」から2教科選択受験(2教科合計100分) [2期]「英語※1」「数学」「国語」から2教科選択受験(2教科合計100分) ・小論文(50分) ②個人面接(約10分)【配点:100点】	
		ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース		
		音楽ケアデザインコース		
		音楽総合コース		

※出願範囲【英語:コミュニケーション英語I・II、英語表現I 数学:数学I、数学I・A 国語:国語総合(漢文除く) 歴史:日本史B又は世界史B】
 ※英語は、本学CEFR(セフアール)基準のスコア提出により、受験免除可

英語 資格・検定試験とCEFR対照表

○一般入試の「学科試験(英語)」を受験する場合に、CEFR基準のスコアを保持する者は、出願時に英語の資格・検定試験の認定証(証明証)のコピーを提出することによって、「学科試験(英語)」の受験を免除することが可能です。CEFRスコア以上の得点を獲得したい場合は「学科試験(英語)」を受験することにより、以下に示した得点獲得率もしくは「学科試験(英語)」の試験のいずれかの方で合否判定への反映が可能となります。

資格・検定試験	CEFR	C2	C1	B2	B1	A2
ケンブリッジ英語検定		200-230 C1 Advanced C2 Proficiency	180-199 B2 First C1 Advanced C2 Proficiency	160-179 B1 Preliminary B2 First C1 Advanced	140-159 A2 Key B1 Preliminary B2 First	120-139 A2 Key B1 Preliminary
実用英語技能検定			2600-3299 1級	2300-2599 1級・準1級	1950-2299 2級・準1級	1700-1949 準2級・2級
GTEC			1350-1400 CBT	1190-1349 Advanced,CBT	960-1189 Basic,Advanced,CBT	690-959 Core,Basic,Advanced,CBT
IELTS		8.5-9.0	7.0-8.0	5.5-6.5	4.0-5.0	
TEAP			375-400	309-374	225-308	135-224
TEAP CBT			800	600-795	420-595	235-415
TOEFL iBT			95-120	72-94	42-71	
TOEIC L&R TOEIC S&W			1845-1990	1560-1840	1150-1555	625-1145
本学英語得点獲得率		100% (100点満点中 100点)	100% (100点満点中 100点)	90% (100点満点中 90点)	80% (100点満点中 80点)	70% (100点満点中 70点)

<大学入学共通テスト利用入試> 併願可

本学独自の試験はありません。

期	選考内容	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 ①以下の【表】の①~③の中から高得点の2~3教科3科目を採用【配点:300点】 ※②~③の理科基礎科目は2科目受験の合格点で1科目とみなします。 ②個人報告書【配点:200点】 ※ただし、以下のコースは上記「②個人報告書」は不要とする。	1月5日(金)~ 1月26日(金)	1月29日(月)
2期	【サウンドメディア・コンポジションコース】【音楽ケアデザインコース】 【ミュージックエンターテイメント・ディレクションコース】【音楽総合コース】	2月6日(火)~ 2月27日(火)	2月28日(水)
3期	①以下の【表】の①~③の中から高得点の1~2教科2科目を採用【配点:200点】 ※②~③の理科基礎科目は2科目受験の合格点で1科目とみなします。 ②個人報告書【配点:200点】 ※ただし、以下のコースは上記「②個人報告書」は不要とする。	3月4日(月)~ 3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可

【表】	①国語(近代以降の文章)②国語(古典:古文、漢文)③世界史A④世界史B⑤日本史A⑥日本史B⑦地理A⑧地理B⑨現代社会 ⑩倫理⑪政治・経済⑫倫理、政治・経済⑬数学I⑭数学I・A⑮数学II⑯数学II・B⑰簿記・会計⑱情報関係基礎⑲物理⑳化学 ㉑生物㉒地学㉓英語(リーディング)㉔英語(リスニング)㉕ドイツ語㉖フランス語㉗中国語㉘韓国語(㉙物理基礎㉚化学基礎 ㉛生物基礎㉜地学基礎)
-----	---

※本学では、国語は近代以降の文章と古典、英語はリーディングとリスニングをそれぞれ別の科目として独自に設定しています。
※①~⑯は、各100点、㉙~㉜は各50点(2科目必須受験で合計で100点)で換算します。

特別選抜

(募集人員:いずれの入試も若干名 ただし3年次編入学試験は15名、プロフェッショナルアーティスト入試は10名)

<エキスパート入試> 併願可 ※プロフェッショナルアーティストコースは除きます。

この試験は入学特待生を選抜する試験ですので、入学試験結果により「特待A合格」「特待B合格」「合格」「不合格」のいずれかとなり、「特待A合格」であった場合、入学金を除く学納金(授業料、教育充実費、実習費)が免除となります。(入学初年次のみ。2年次以降の授業料免除については、別に定める授業料免除のため継続条件に基づいて毎年審査を行い、条件をみたした場合に該当となります。)

選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
【声楽コース】【鍵盤楽器コース】【弦管打コース】【ウインドアカデミーコース】 ・リサイタル形式のコンサートの実施(45分以上60分以内まで)【配点:300点】 【ポップス・ロック&パフォーマンスコース】 ・2つ以上の音楽ジャンル作品を組み合わせたパフォーマンスの実施(30分程度)【配点:300点】 【ミュージカルコース】【ダンスパフォーマンスコース】【声優アクティングコース】 ・受験者自身がプロデュースしたパフォーマンスの実施(30分程度)【配点:300点】 【サウンドメディア・コンポジションコース】 ・作品提出(作曲、録音、音響)および口頭論述(15分程度)【配点:300点】 【ミュージックエンターテイメント・ディレクションコース】 ①令和6年度大学入学共通テスト結果(「国語」・「外国語(英語)」)【配点:200点】 ②受験者自身が企画制作したプロジェクトの報告書提出および口頭論述(15分)【配点:100点】 【音楽ケアデザインコース】 ①令和6年度大学入学共通テスト結果(「国語」・「外国語(英語)」)【配点:200点】 ②臨床即興演奏(3曲程度)および口頭論述(演奏20分+論述約10分)【配点:100点】 【音楽総合コース】 ・上記いずれか1つの課題を選択【配点:300点】	2月3日(土)	1月5日(金)~ 1月26日(金)	1月27日(土)

＜社会人＞＜海外帰国生徒＞＜外国人留学生＞入試 専願

期	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	11月18日(土)	10月24日(火)～11月3日(金)	11月4日(土)
2期	2月3日(土)	1月5日(金)～1月16日(火)	1月17日(水)

領域	類	コース	選抜方法
			社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験
音楽領域	Ⅰ類	声楽コース	①志望理由書【配点:100点】 ②専攻実技【配点:200点】 ※専攻実技の課題曲等は「2024年度 学生募集要項」にてご確認ください。 ③個人面接(約10分)【配点:200点】
		鍵盤楽器コース	
		弦管打コース	
	Ⅱ類	ウインドアカデミーコース	①志望理由書【配点:100点】 ②専門試験 指定実技 又は 小論文 いずれかを選択【配点:200点】 ・指定実技:ウインドアカデミーコース 楽器演奏 又は 指揮実技(約10分) ・ポップス・ロック&パフォーマンスコース 楽器演奏 又は ヴォーカル(約10分) ・小論文(50分) ③個人面接(約10分)【配点:200点】
		ポップス・ロック&パフォーマンスコース	
	Ⅲ類	ミュージカルコース	①志望理由書【配点:100点】 ②専門試験 指定実技【配点:200点】 ・指定実技:ミュージカルコース ヴォーカルパート、ダンスパート(各パート約10分) ・ダンスパフォーマンスコース ダンスパート(約10分) ・声優アクティングコース 表現力(約10分) ③個人面接(約10分)【配点:200点】
		ダンスパフォーマンスコース	
		声優アクティングコース	
	Ⅳ類	サウンドメディア・コンポジションコース	①志望理由書【配点:100点】 ②専門試験 指定課題 又は 小論文 いずれかを選択【配点:200点】 ※ミュージックエンターテインメント・ディレクションコースは、指定課題はありません。 小論文での受験となります。 ・指定課題:サウンドメディア・コンポジションコース 歌唱 又は 楽器演奏 又は 作品(事前)提出(約10分) ・音楽ケアデザインコース 歌唱 又は 楽器演奏(約10分) ・音楽総合コース 歌唱 又は 楽器演奏 又は 作品(事前)提出(約10分) ・小論文(50分) ③個人面接(約10分)【配点:200点】
		ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース	
		音楽ケアデザインコース	
		音楽総合コース	

オンライン方式

期	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	12月11日(月)～12月14日(木) オンライン面接日は 上記日程期間内で個別に調整	11月20日(月)～12月7日(木)	12月8日(金)
2期	3月2日(土)	2月7日(水)～2月16日(金)	2月17日(土)

領域	類	コース	選抜方法
			オンライン方式 社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験
音楽領域	Ⅰ類	声楽コース	①志望理由書【配点:100点】 ②オンライン上での専攻実技【配点:200点】(事前に動画送付も可) ※専攻実技の課題曲等は「2024年度 学生募集要項」にてご確認ください。 ③オンライン個人面接(約10分)【配点:200点】
		鍵盤楽器コース	
		弦管打コース	
		上記以外のコース (プロフェッショナルアーティストコースを除く)	①志望理由書【配点:100点】 ②事前課題型小論文【配点:200点】 ③オンライン個人面接(約10分)【配点:200点】

※オンライン方式2期は、既に日本国内に在留されている方のみが志願対象となります。出願時点で海外居住者は志願の対象とはなりませんのでご注意ください。

<3年次編入学試験> 専願

期	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	11月18日(土)	11月1日(水)~11月10日(金)	11月11日(土)
2期	2月3日(土)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
3期	3月20日(水)	3月4日(月)~3月14日(木)	3月15日(金)

領域	類	コース	選抜方法
			3年次編入学試験 ※1期・2期・3期共通
音楽領域	I類	声楽コース	①志望理由書【配点:100点】 ②専攻実技【配点:200点】 ※専攻実技の課題曲等は「2024年度 学生募集要項」にてご確認ください。 ③個人面接(約10分)【配点:200点】
		鍵盤楽器コース	
		弦管打コース	
	II類	ウインドアカデミーコース	①志望理由書【配点:100点】 ②専門試験 指定実技 又は 小論文 いずれかを選択【配点:200点】 ・指定実技:ウインドアカデミーコース 楽器演奏 又は 指揮実技(約10分) ポップス・ロック&パフォーマンスコース 楽器演奏 又は ヴォーカル(約10分) ・小論文(50分) ③個人面接(約10分)【配点:200点】
		ポップス・ロック&パフォーマンスコース	
	III類	ミュージカルコース	①志望理由書【配点:100点】 ②専門試験 指定実技【配点:200点】 ・指定実技:ミュージカルコース ヴォーカルパート、ダンスパート(各パート約10分) ダンスパフォーマンスコース ダンスパート(約10分) 声優アクティングコース 表現力(約10分) ③個人面接(約10分)【配点:200点】
		ダンスパフォーマンスコース	
		声優アクティングコース	
	IV類	サウンドメディア・コンポジションコース	①志望理由書【配点:100点】 ②専門試験 指定課題 又は 小論文 いずれかを選択【配点:200点】 ※ミュージックエンターテインメント・ディレクションコースは、指定課題はありません。 小論文での受験となります。 ・指定課題:サウンドメディア・コンポジションコース 歌唱 又は 楽器演奏 又は 作品(事前)提出(約10分) 音楽ケアデザインコース 歌唱 又は 楽器演奏(約10分) ・小論文(50分) ③個人面接(約10分)【配点:200点】
		ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース	
		音楽ケアデザインコース	

※音楽総合コースは編入学はできません。

<JPUE入試> 専願

この入学試験は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構が運営する「日本大学連合学力試験(JPUE)」を海外で受験した者で、本学が示す基準に達している者のみがオンラインで受験することができる入学試験です。広く一般に募集する試験ではありませんので、「日本大学連合学力試験(JPUE)」を受験された人で本学受験を検討される場合は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構にお問合せください。

<プロフェッショナルアーティストコース> 併願可

本コースの主旨は、声楽、鍵盤楽器、弦管打の専攻実技の教授に特化し、将来、演奏家を目指す学生を養成することにあります。このため本コースの入学試験はこの主旨にふさわしいスキルを身につけている者の選抜を行う入学試験となります。

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期・3期共通	10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
2期	①指定課題曲の演奏【配点:200点】 ※指定課題曲は「2024年度学生募集要項」にてご確認ください。	12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
3期	②個人面談(約20分)【配点:100点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月26日(金)	1月27日(土)

舞台芸術領域

総合型選抜 (募集人員:1期・2期合計20名 3期・4期は各若干名)

受験方式	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
A方式 (志望理由書による自己PR方式) 専願	①「志望理由書」 (用紙:本学所定様式 字数:1,200字程度) 【配点:100点】 ※記入した「志望理由書」を出願書類とともに予め送付する。 ②「個人面接」(約15分)【配点:200点】 ※調査書を参考資料とします。	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
		3期 2月3日(土)	1月5日(金)~1月26日(金)	1月27日(土)
		4期 3月20日(水)	3月1日(金)~3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
B方式 (小論文選考方式) 専願	①「小論文」(50分)【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
		3期 2月3日(土)	1月5日(金)~1月26日(金)	1月27日(土)
		4期 3月20日(水)	3月1日(金)~3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
C方式 (小論文選考方式) 併願可	①「小論文」(50分)【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)

学校推薦型選抜 (募集人員:8名)

<一般推薦> 併願可

推薦基準	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
3.0以上	①「基礎学力検査[英語・数学・国語]」(50分) 【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	11月18日(土)	11月1日(水)~11月10日(金)	11月11日(土)

※推薦基準は、最終年次(高校3年)1学期までのもの(2学期制の場合は3年生前期まで)。また既卒生の場合は最終学年修了時のものとします。
※基礎学力検査の出題範囲【英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 数学:数学Ⅰ、数学Ⅰ・A 国語:国語総合(古文・漢文除く)】

「プラスα加点(最大50点)」とは?

所属学校卒業年次に至るまでの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定があり、かつ「プラスα加点(最大50点)」の加点を希望する場合、「活動報告書」を提出することにより、最大で50点を加点するものです。「活動報告書」の様式は本学公式ホームページから出力してください。なお、以下の例は一例です。芸術学部芸術学科舞台芸術領域に関する活動履歴や受賞歴、資格・検定等を得点化します。注意)受賞歴、資格・検定等については、第三者より作成された証明できる書類やそのコピーを必ず「活動報告者」に添付のうえ提出してください。

芸術学部芸術学科 舞台芸術領域 プラスα加点 項目例	
<CEFRスコア保持者> B2以上(50点)	<留学経験> 最大50点
<演劇や舞台に関する部活動や課外クラブ> 部長経験(10点) 副部長経験(5点)	<音楽、演劇、舞台、舞踊、その他、舞台芸術に関わる資格や経験など> 最大50点

<指定校推薦> 専願

「指定校」とは、本学との信頼関係に基づき、本学が推薦を依頼する日本国内の高等学校を指します。この入学試験では、本学が指定した高等学校の学校長に対し、本学を第1志望で志願し、志望する本学芸術学部芸術学科舞台芸術領域に対し、極めて学びの意欲が高く、人物に優れた卒業見込生の推薦を依頼する専願制の試験です。

選考方法は、7月までに本学が指定校対象とする高等学校宛に案内を送付しますので、高等学校にてご確認ください。

一般選抜 (募集人員:22名)

<一般入試> 併願可

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	「英語」「数学」「国語」「歴史(日本史B 又は 世界史B)」から2教科選択受験(2教科合計100分)【配点:200点】	2月2日(金)	1月5日(金)~ 1月23日(火)	1月24日(水)
2期	「英語」「数学」「国語」から2教科選択受験(2教科合計100分)【配点:200点】	3月2日(土)	2月7日(水)~ 2月23日(金)	2月24日(土)

※出願範囲【英語:コミュニケーション英語I・II、英語表現I 数学:数学I、数学I・A 国語:国語総合(漢文除く) 歴史:日本史B又は世界史B】
 ※英語は、本学CEFR(セファール)基準のスコア提出により、受験免除可

英語 資格・検定試験とCEFR対照表

○一般入試の「学科試験(英語)」を受験する場合に、CEFR基準のスコアを保持する者は、出願時に英語の資格・検定試験の認定証(証明証)のコピーを提出することによって、「学科試験(英語)」の受験を免除することが可能です。CEFRスコア以上の得点を獲得したい場合は「学科試験(英語)」を受験することにより、以下に示した得点獲得率もしくは「学科試験(英語)」の試験のいずれかの方で合否判定への反映が可能となります。

資格・検定試験	CEFR	C2	C1	B2	B1	A2
ケンブリッジ英語検定		200-230 C1 Advanced C2 Proficiency	180-199 B2 First C1 Advanced C2 Proficiency	160-179 B1 Preliminary B2 First C1 Advanced	140-159 A2 Key B1 Preliminary B2 First	120-139 A2 Key B1 Preliminary
実用英語技能検定			2600-3299 1級	2300-2599 1級・準1級	1950-2299 2級・準1級	1700-1949 準2級・2級
GTEC			1350-1400 CBT	1190-1349 Advanced,CBT	960-1189 Basic,Advanced,CBT	690-959 Core,Basic,Advanced,CBT
IELTS		8.5-9.0	7.0-8.0	5.5-6.5	4.0-5.0	
TEAP			375-400	309-374	225-308	135-224
TEAP CBT			800	600-795	420-595	235-415
TOEFL iBT			95-120	72-94	42-71	
TOEIC L&R TOEIC S&W			1845-1990	1560-1840	1150-1555	625-1145
本学英語得点獲得率		100% (100点満点中 100点)	100% (100点満点中 100点)	90% (100点満点中 90点)	80% (100点満点中 80点)	70% (100点満点中 70点)

<大学入学共通テスト利用入試> 併願可 本学独自の試験はありません。

期	選考内容	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 【4科目受験型】(400点) ①国語[近代以降の文章、古文、漢文](100点) ②数学[数学I・A、数学II・B](100点) ③外国語(100点) ※英語選択者はリーディング(50点)+リスニング(50点) ④地歴公民、理科から高得点1教科1科目(100点) ※理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。	1月5日(金)~ 1月26日(金)	1月29日(月)
2期	【2科目受験型】(200点) 以下の①~⑥のうち、高得点の1~2教科2科目を採用 ①国語[近代以降の文章](100点) ④英語[リスニング](100点) ②国語[古典:古文、漢文](100点) ⑤数学[数学I・A](100点) ③英語[リーディング](100点) ⑥数学[数学II・B](100点)	2月6日(火)~ 2月27日(火)	2月28日(水)
3期	以下の【表】の①~⑳の中から高得点1~2教科2科目を採用(200点) ※㉑~㉓の理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。	3月4日(月)~ 3月18日(月)	3月18日(月) ※18時必着 持参可

【表】 ①国語(近代以降の文章)②国語(古典:古文、漢文)③世界史A④世界史B⑤日本史A⑥日本史B⑦地理A⑧地理B⑨現代社会⑩倫理⑪政治・経済⑫倫理、政治・経済⑬数学I⑭数学I・A⑮数学II⑯数学II・B⑰簿記・会計⑱情報関係基礎⑲物理⑳化学㉑生物㉒地学㉓英語(リーディング)㉔英語(リスニング)㉕ドイツ語㉖フランス語㉗中国語㉘韓国語(㉙物理基礎㉚化学基礎㉛生物基礎㉜地学基礎)

※本学では、国語は近代以降の文章と古典、英語はリーディングとリスニングをそれぞれ別の科目として独自に設定しています。
 ※①~㉓は、各100点、㉔~㉜は各50点(2科目必須受験で合計で100点)で換算します。

特別選抜 (募集人員:いずれの入試も若干名)

<エキスパート入試> 併願可

この試験は入学特待生を選抜する試験ですので、入学試験結果により「特待A合格」「特待B合格」「合格」「不合格」のいずれかとなり、「特待A合格」であった場合、入学金を除く学納金(授業料、教育充実費、実習費)が免除となります。(入学初年度のみ。2年次以降の授業料免除については、別に定める授業料免除のための継続条件に基づいて毎年審査を行い、条件をみたした場合に該当となります。)

選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
①事業企画(120分)【配点:100点】 ②プレゼンテーション資料作成(90分)【配点:100点】 ③プレゼンテーション(15分)【配点:100点】 ④個人面接(約15分)【配点:100点】 ⑤「プラスα加点」【最大50点】※外国語に関する能力について加点	2月3日(土)	1月5日(金)~1月26日(金)	1月27日(土)

<社会人><海外帰国生徒><外国人留学生>入試 専願

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 ①志望理由書【配点:100点】	11月18日(土)	10月24日(火)~11月3日(金)	11月4日(土)
2期	②小論文(50分)【配点:200点】 ③個人面談(約10分)【配点:200点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月16日(火)	1月17日(水)

オンライン方式

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 ①志望理由書【配点:100点】	12月11日(月)~12月14日(木) オンライン面接日は上記日程期間内で個別に調整	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
2期	②事前課題型小論文【配点:200点】 ③オンライン個人面談(約10分)【配点:200点】	3月2日(土)	2月7日(水)~2月16日(金)	2月17日(土)

<事前課題型小論文とは?>

「2024年度学生募集要項」に小論文の課題が掲載されますので、あらかじめ小論文を記述のうえ、出願書類送付時に同封して提出いただきます。詳しくは、2023年6月下旬までに本学公式ホームページに掲載される「2024年度学生募集要項」にて確認してください。

※オンライン方式2期は、既に日本国内に在留されている方のみが志願対象となります。出願時点で海外居住者は志願の対象とはなりませんのでご注意ください。

<3年次編入学試験> 専願

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期・3期共通	11月18日(土)	11月1日(水)~11月10日(金)	11月11日(土)
2期	①志望理由書【配点:100点】 ②小論文(50分)【配点:200点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
3期	③個人面談(約10分)【配点:200点】	3月20日(水)	3月4日(月)~3月14日(木)	3月15日(金)

<JPUE入試> 専願

この入学試験は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構が運営する「日本大学連合学力試験(JPUE)」を海外で受験した者で、本学が示す基準に達している者のみがオンラインで受験することができる入学試験です。広く一般に募集する試験ではありませんので、「日本大学連合学力試験(JPUE)」を受験された人で本学受験を検討される場合は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構にお問合せください。

美術領域

総合型選抜 (募集人員:1期・2期合計32名 3期・4期は各若干名)

受験方式	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
A方式 (志望理由書による自己PR方式) 専願	①「志望理由書」 (用紙:本学所定様式 字数:1,200字程度) 【配点:100点】 ※記入した「志望理由書」を出願書類とともに予め送付する。 ②「個人面接」(約15分)【配点:200点】 ※調査書を参考資料とします。	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
		3期 2月3日(土)	1月5日(金)~1月26日(金)	1月27日(土)
		4期 3月20日(水)	3月1日(金)~3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
B方式 (実技・小論文選考方式) 専願	①「自己作品持参によるプレゼンテーション」または「小論文」(50分)【配点:200点】 ※自己作品持参によるプレゼンテーションを選択する場合、ポートフォリオおよび作品(現物)2点を持参すること ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
		3期 2月3日(土)	1月5日(金)~1月26日(金)	1月27日(土)
		4期 3月20日(水)	3月1日(金)~3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
C方式 (実技・小論文選考方式) 併願可	①「自己作品持参によるプレゼンテーション」または「小論文」(50分)【配点:200点】 ※自己作品持参によるプレゼンテーションを選択する場合、ポートフォリオおよび作品(現物)2点を持参すること ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)

学校推薦型選抜 (募集人員:28名)

<一般推薦> 併願可

推薦基準	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
問わない	①「鉛筆デッサン」(3時間) または「基礎学力検査[英語・数学・国語]」(50分)【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	11月18日(土)	11月1日(水)~ 11月10日(金)	11月11日(土)

※基礎学力検査の出題範囲【英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 数学:数学Ⅰ、数学Ⅰ・A 国語:国語総合(古文・漢文除く)】

「プラスα加点(最大50点)」とは?

所属学校卒業年次に至るまでの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定があり、かつ「プラスα加点(最大50点)」の加点を希望する場合、「活動報告書」を提出することにより、最大で50点を加点するものです。(「活動報告書」の様式は本学公式ホームページから出力してください)。なお、以下の例は一例です。芸術学部芸術学科美術領域に関する活動履歴や受賞歴、資格・検定等を加点化します。注意)受賞歴、資格・検定等については、第三者より作成された証明できる書類やそのコピーを必ず「活動報告書」に添付のうえ提出してください。

芸術学部芸術学科 美術領域 プラスα加点 項目例

- <美術・デザインに関する大会やコンクール表彰、および公共展> 国際・全国(50点) ブロック(30点) 都道府県等(10点)
- <美術検定> 1級(50点) 2級(30点)
- <美術・デザインに関する部活動や課外クラブ> 部長経験(10点) 副部長経験(5点)
- <レタリング技能検定> 2級以上(50点)
- <美術・デザインに関する個人指導歴(画塾等)> 2年以上指導を受けている場合(30点)
- <「美術」「工芸」の履修状況(高校で「美術」「工芸」の授業が設置されている場合のみ)>
当該教科について、校内で著しく優秀な成績をおさめた場合(20点)

<指定校推薦> 専願

「指定校」とは、本学との信頼関係に基づき、本学が推薦を依頼する日本国内の高等学校を指します。この入学試験では、本学が指定した高等学校の学校長に対し、本学を第1志望で志願し、志望する本学芸術学部芸術学科美術領域に対して、極めて学びの意欲が高く、人物に優れた卒業見込生の推薦を依頼する専願制の試験です。

選考方法は、7月までに本学が指定校対象とする高等学校宛に案内を送付しますので、高等学校にてご確認ください。

一般選抜(募集人員:40名)

<一般入試> 併願可

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	①専門試験/実技試験 または 学科試験 いずれかを選択 ・実技試験:鉛筆デッサン(3時間)【配点:200点】 ・学科試験:「英語」「数学」「国語」「歴史(日本史B または 世界史B)」から2教科選択受験(2教科合計100分)【配点:200点】 ②個人面接(約10分)【配点:100点】	2月2日(金)	1月5日(金)~ 1月23日(火)	1月24日(水)
2期	①専門試験/実技試験 または 学科試験 いずれかを選択 ・実技試験:自己作品持参によるプレゼンテーション(最大10分程度)【配点:200点】 ・学科試験:「英語」「数学」「国語」から2教科選択受験(2教科合計100分)【配点:200点】 ②個人面接(約10分)【配点:100点】	3月2日(土)	2月7日(水)~ 2月23日(金)	2月24日(土)

※出願範囲【英語:コミュニケーション英語I・II、英語表現I 数学:数学I、数学I・A 国語:国語総合(漢文除く) 歴史:日本史B又は世界史B】
※英語は、本学CEFR(セファール)基準のスコア提出により、受験免除可

英語 資格・検定試験とCEFR対照表

○一般入試の「学科試験(英語)」を受験する場合に、CEFR基準のスコアを保持する者は、出願時に英語の資格・検定試験の認定証(証明証)のコピーを提出することによって、「学科試験(英語)」の受験を免除することが可能です。CEFRスコア以上の得点を獲得したい場合は「学科試験(英語)」を受験することにより、以下に示した得点獲得率もしくは「学科試験(英語)」の試験のいずれかの方で合否判定への反映が可能となります。

資格・検定試験	CEFR	C2	C1	B2	B1	A2
ケンブリッジ英語検定		200-230 C1 Advanced C2 Proficiency	180-199 B2 First C1 Advanced C2 Proficiency	160-179 B1 Preliminary B2 First C1 Advanced	140-159 A2 Key B1 Preliminary B2 First	120-139 A2 Key B1 Preliminary
実用英語技能検定			2600-3299 1級	2300-2599 1級・準1級	1950-2299 2級・準1級	1700-1949 準2級・2級
GTEC			1350-1400 CBT	1190-1349 Advanced,CBT	960-1189 Basic,Advanced,CBT	690-959 Core,Basic,Advanced,CBT
IELTS		8.5-9.0	7.0-8.0	5.5-6.5	4.0-5.0	
TEAP			375-400	309-374	225-308	135-224
TEAP CBT			800	600-795	420-595	235-415
TOEFL iBT			95-120	72-94	42-71	
TOEIC L&R TOEIC S&W			1845-1990	1560-1840	1150-1555	625-1145
本学英語得点獲得率		100% (100点満点中 100点)	100% (100点満点中 100点)	90% (100点満点中 90点)	80% (100点満点中 80点)	70% (100点満点中 70点)

<大学入学共通テスト利用入試> 併願可 本学独自の試験はありません。

期	選考内容	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 以下の【表】の①~⑳の中から高得点の2~3教科3科目を採用(300点) ※㉑~㉓の理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。	1月5日(金)~1月26日(金)	1月29日(月)
2期		2月6日(火)~2月27日(火)	2月28日(水)
3期	以下の【表】の①~⑳の中から高得点1~2教科2科目を採用(200点) ※㉑~㉓の理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。	3月4日(月)~3月18日(月)	3月18日(月) ※18時必着 持参可

【表】	①国語(近代以降の文章)②国語(古典:古文、漢文)③世界史A④世界史B⑤日本史A⑥日本史B⑦地理A⑧地理B⑨現代社会⑩倫理⑪政治・経済⑫倫理、政治・経済⑬数学I⑭数学I・A⑮数学II⑯数学II・B⑰簿記・会計⑱情報関係基礎⑲物理⑳化学㉑生物㉒地学㉓英語(リーディング)㉔英語(リスニング)㉕ドイツ語㉖フランス語㉗中国語㉘韓国語[㉙物理基礎㉚化学基礎㉛生物基礎㉜地学基礎]
-----	---

※本学では、国語は近代以降の文章と古典、英語はリーディングとリスニングをそれぞれ別の科目として独自に設定しています。
※①~㉓は、各100点、㉑~㉓は各50点(2科目必須受験で合計で100点)で換算します。

特別選抜 (募集人員:いずれの入試も若干名、ただし3年次編入学試験は10名)

<エキスパート入試> 併願可

この試験は入学特待生を選抜する試験ですので、入学試験結果により「特待A合格」「特待B合格」「合格」「不合格」のいずれかとなり、「特待A合格」であった場合、入学金を除く学納金(授業料、教育充実費、実習費)が免除となります。(入学初年度のみ。2年次以降の授業料免除については、別に定める授業料免除のための継続条件に基づいて毎年審査を行い、条件をみたした場合に該当となります。)

選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
①基礎力検査+小論文[800字程度](90分) ※いずれも美術に関する設問【配点:100点】 ②基礎デッサン(180分)※モチーフは1点【配点:100点】 ③自己作品持参によるプレゼンテーション および 個人面接(約30分) 【配点:100点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月26日(金)	1月27日(土)

<社会人><海外帰国生徒><外国人留学生>入試 専願

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 ①志望理由書【配点:100点】 ②自己作品持参によるプレゼンテーション (最大10分程度)【配点:200点】	11月18日(土)	10月24日(火)~11月3日(金)	11月4日(土)
2期	③個人面接(約10分)【配点:200点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月16日(火)	1月17日(水)

オンライン方式

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 ①志望理由書【配点:100点】 ②オンラインによる自己作品のプレゼンテーション (最大10分程度)【配点:200点】	12月11日(月)~12月14日(木) オンライン面接日は上記日程期間内で個別に調整	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
2期	③オンラインによる個人面接(約10分)【配点:200点】	3月2日(土)	2月7日(水)~2月16日(金)	2月17日(土)

※オンライン方式2期は、既に日本国内に在留されている方のみが志願対象となります。出願時点で海外居住者は志願の対象とはなりませんのでご注意ください。

<3年次編入学試験> 専願

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期・3期共通 ①志望理由書【配点:100点】	11月18日(土)	11月1日(水)~11月10日(金)	11月11日(土)
2期	②自己作品持参によるプレゼンテーション (最大10分程度)【配点:200点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
3期	③個人面接(約10分)【配点:200点】	3月20日(水)	3月4日(月)~3月14日(木)	3月15日(金)

※美術総合コースは編入学はできません。

<JPUE入試> 専願

この入学試験は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構が運営する「日本大学連合学力試験(JPUE)」を海外で受験した者で、本学が示す基準に達している者のみがオンラインで受験することができる入学試験です。広く一般に募集する試験ではありませんので、「日本大学連合学力試験(JPUE)」を受験された人で本学受験を検討される場合は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構にお問合せください。

デザイン領域

総合型選抜 (募集人員:1期・2期合計70名 3期・4期は各若干名)

受験方式	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
A方式 (志望理由書による自己PR方式) 専願	【全コース共通】 ①「志望理由書」 (用紙:本学所定様式 字数:1,200字程度)【配点:100点】 ※記入した「志望理由書」を出願書類とともに予め送付する。 ②「個人面接」(約15分)【配点:200点】 ※調査書を参考資料とします。	1期 10月21日(土)	9月29日(金)～10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)～12月7日(木)	12月8日(金)
		3期 2月3日(土)	1月5日(金)～1月26日(金)	1月27日(土)
		4期 3月20日(水)	3月1日(金)～3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
B方式 (実技・小論文選考方式) 専願	【先端メディア表現コース】および【デザインファンデーション】 ①「自己作品持参によるプレゼンテーション」 または「小論文」(50分)【配点:200点】 ※自己作品持参によるプレゼンテーションを選択する場合、3年以内に制作した作品のポートフォリオ(サイズは自由)または作品(現物)5点以上を持参すること ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 【文芸・ライティングコース】 ①「自己作品持参によるプレゼンテーション」 または「小論文」(50分)【配点:200点】 ※自己作品持参によるプレゼンテーションを選択する場合、3年以内に制作した1点以上の小説、戯曲、シナリオ、ストーリーマンガ等、文章表現が主体となる創作物を出願書類に同封のうえ、事前提出すること ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。	1期 10月21日(土)	9月29日(金)～10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)～12月7日(木)	12月8日(金)
		3期 2月3日(土)	1月5日(金)～1月26日(金)	1月27日(土)
		4期 3月20日(水)	3月1日(金)～3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
C方式 (実技・小論文選考方式) 併願可	【先端メディア表現コース】および【デザインファンデーション】 ①「自己作品持参によるプレゼンテーション」 または「小論文」(50分)【配点:200点】 ※自己作品持参によるプレゼンテーションを選択する場合、3年以内に制作した作品のポートフォリオ(サイズは自由)または作品(現物)5点以上を持参すること ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 【文芸・ライティングコース】 ①「自己作品持参によるプレゼンテーション」 または「小論文」(50分)【配点:200点】 ※自己作品持参によるプレゼンテーションを選択する場合、3年以内に制作した1点以上の小説、戯曲、シナリオ、ストーリーマンガ等、文章表現が主体となる創作物を出願書類に同封のうえ、事前提出すること ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。	1期 10月21日(土)	9月29日(金)～10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)～12月7日(木)	12月8日(金)

学校推薦型選抜 (募集人員:35名)

<一般推薦> 併願可

推薦基準	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
問わない	【先端メディア表現コース】 ①「構想表現テスト」(作品制作:3時間+プレゼンテーション:10分)または「基礎学力検査[英語・数学・国語]」(50分)いずれかを選択【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】 【文芸・ライティングコース】 ①「文章表現テスト」(3時間)または「基礎学力検査[英語・数学・国語]」(50分)いずれかを選択【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】 【デザインファンデーション】 ①「鉛筆デッサン」(3時間)または「基礎学力検査[英語・数学・国語]」(50分)いずれかを選択【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	11月18日(土)	11月1日(水)～11月10日(金)	11月11日(土)

※基礎学力検査の出題範囲【英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 数学:数学Ⅰ、数学Ⅰ・A 国語:国語総合(古文・漢文除く)】

「プラスα加点(最大50点)」とは?

所属学校卒業年次に至るまでの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定があり、かつ「プラスα加点(最大50点)」の加点を希望する場合、「活動報告書」を提出することにより、最大で50点を加点するものです。(「活動報告書」の様式は本学公式ホームページから出力してください)。なお、以下の例は一例です。芸術学部芸術学科デザイン領域に関する活動履歴や受賞歴、資格・検定等を得点化します。注意)受賞歴、資格・検定等については、第三者より作成された証明できる書類やそのコピーを必ず「活動報告者」に添付のうえ提出してください。

芸術学部芸術学科 デザイン領域 プラスα加点 項目例	
<美術・デザインに関する大会やコンクール表彰、および公共展>	国際・全国(50点) ブロック(30点) 都道府県等(10点)
<美術検定>	1級(50点) 2級(30点)
<美術・デザインに関する部活動や課外クラブ>	部長経験(10点) 副部長経験(5点)
<レタリング技能検定>	2級以上(50点)
<美術・デザインに関する個人指導歴(画塾等)>	2年以上指導を受けている場合(30点)
<「美術」「工芸」の履修状況(高校で「美術」「工芸」の授業が設置されている場合のみ)>	当該教科について、校内で著しく優秀な成績をおさめた場合(20点)

<指定校推薦> 専願

「指定校」とは、本学との信頼関係に基づき、本学が推薦を依頼する日本国内の高等学校を指します。この入学試験では、本学が指定した高等学校の学校長に対し、本学を第1志望で志願し、志望する本学芸術学部芸術学科デザイン領域に対して、極めて学びの意欲が高く、人物に優れた卒業見込生の推薦を依頼する専願制の試験です。

選考方法は、7月までに本学が指定校対象とする高等学校宛に案内を送付しますので、高等学校にてご確認ください。

一般選抜(募集人員:65名)

<一般入試> 併願可

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書提出期間 (消印有効)
1期	【先端メディア表現コース】 ①専門試験:「実技試験」または「学科試験」いずれかを選択 ・実技試験:「構想表現テスト」(作品制作:3時間+プレゼンテーション:10分)【配点:200点】 ・学科試験:「英語」「数学」「国語」「歴史(日本史B または 世界史B)」から2教科選択受験(2教科合計100分)【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 【文芸・ライティングコース】 ①専門試験:「実技試験」または「学科試験」いずれかを選択 ・実技試験:「文章表現テスト」(3時間)【配点:200点】 ・学科試験:「英語」「数学」「国語」「歴史(日本史B または 世界史B)」から2教科選択受験(2教科合計100分)【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 【デザインファンデーション】 ①専門試験:「実技試験」または「学科試験」いずれかを選択 ・実技試験:「鉛筆デッサン」(3時間)【配点:200点】 ・学科試験:「英語」「数学」「国語」「歴史(日本史B または 世界史B)」から2教科選択受験(2教科合計100分)【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】	2月2日(金)	1月5日(金)~ 1月23日(火)	1月24日(水)
	【全コース共通】 ①専門試験 自己作品持参によるプレゼンテーション または 学科試験 ②個人面接(約10分)【配点:100点】	3月2日(土)	2月7日(水)~ 2月23日(金)	2月24日(土)

※出願範囲【英語:コミュニケーション英語I・II、英語表現I 数学:数学I、数学I・A 国語:国語総合(漢文除く) 歴史:日本史B又は世界史B】
 ※英語は、本学CEFR(セファール)基準のスコア提出により、受験免除可

英語 資格・検定試験とCEFR対照表

○一般入試の「学科試験(英語)」を受験する場合に、CEFR基準のスコアを保持する者は、出願時に英語の資格・検定試験の認定証(証明証)のコピーを提出することによって、「学科試験(英語)」の受験を免除することが可能です。CEFRスコア以上の得点を獲得したい場合は「学科試験(英語)」を受験することにより、以下に示した得点獲得率もしくは「学科試験(英語)」の試験のいずれかの方で合否判定への反映が可能となります。

資格・検定試験	CEFR	C2	C1	B2	B1	A2
ケンブリッジ英語検定		200-230 C1 Advanced C2 Proficiency	180-199 B2 First C1 Advanced C2 Proficiency	160-179 B1 Preliminary B2 First C1 Advanced	140-159 A2 Key B1 Preliminary B2 First	120-139 A2 Key B1 Preliminary
実用英語技能検定			2600-3299 1級	2300-2599 1級・準1級	1950-2299 2級・準1級	1700-1949 準2級・2級
GTEC			1350-1400 CBT	1190-1349 Advanced,CBT	960-1189 Basic,Advanced,CBT	690-959 Core,Basic,Advanced,CBT
IELTS		8.5-9.0	7.0-8.0	5.5-6.5	4.0-5.0	
TEAP			375-400	309-374	225-308	135-224
TEAP CBT			800	600-795	420-595	235-415
TOEFL iBT			95-120	72-94	42-71	
TOEIC L&R TOEIC S&W			1845-1990	1560-1840	1150-1555	625-1145
本学英語得点獲得率		100% (100点満点中 100点)	100% (100点満点中 100点)	90% (100点満点中 90点)	80% (100点満点中 80点)	70% (100点満点中 70点)

<大学入学共通テスト利用入試> 併願可 本学独自の試験はありません。

期	選考内容	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 以下の【表】の①～③の中から高得点の2～3教科3科目を採用(300点) ※②③の理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。	1月5日(金)～1月26日(金)	1月29日(月)
2期		2月6日(火)～2月27日(火)	2月28日(水)
3期	以下の【表】の①～③の中から高得点1～2教科2科目を採用(200点) ※②③の理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。	3月4日(月)～3月18日(月)	3月18日(月) ※18時必着 持参可

【表】 ①国語(近代以降の文章)②国語(古典:古文、漢文)③世界史A④世界史B⑤日本史A⑥日本史B⑦地理A⑧地理B⑨現代社会⑩倫理
⑪政治・経済⑫倫理、政治・経済⑬数学I⑭数学I・A⑮数学II⑯数学II・B⑰簿記・会計⑱情報関係基礎⑲物理⑳化学㉑生物㉒地学㉓
英語(リーディング)㉔英語(リスニング)㉕ドイツ語㉖フランス語㉗中国語㉘韓国語[㉙物理基礎㉚化学基礎㉛生物基礎㉜地学基礎]

※本学では、国語は近代以降の文章と古典、英語はリーディングとリスニングをそれぞれ別の科目として独自に設定しています。
※①～⑳は、各100点、㉑～㉜は各50点(2科目必須受験で合計で100点)で換算します。

特別選抜(募集人員:いずれの入試も若干名、ただし3年次編入学試験は10名)

<エキスパート入試> 併願可

この試験は入学特待生を選抜する試験ですので、入学試験結果により「特待A合格」「特待B合格」「合格」「不合格」のいずれかとなり、「特待A合格」であった場合、入学金を除く学納金(授業料、教育充実費、実習費)が免除となります。(入学初年度のみ。2年次以降の授業料免除については、別に定める授業料免除のための継続条件に基づいて毎年審査を行い、条件をみたした場合に該当となります。)

選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
①志望理由書[A4用紙 3枚程度] ※出願時に提出【配点: 50点】 ②デザインに関する講義聴講による課題(270分)【配点:150点】 ③自己作品持参によるプレゼンテーション および 個人面接(約30分) 【配点:100点】	2月3日(土)	1月5日(金)～ 1月26日(金)	1月27日(土)

<社会人><海外帰国生徒><外国人留学生>入試 専願

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 ①志望理由書【配点:100点】 ②自己作品持参によるプレゼンテーション (最大10分程度)【配点:200点】	11月18日(土)	10月24日(火)~11月3日(金)	11月4日(土)
2期	③個人面接(約10分)【配点:200点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月16日(火)	1月17日(水)

オンライン方式

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 ①志望理由書【配点:100点】 ②オンラインによる自己作品のプレゼンテーション (最大10分程度)【配点:200点】	12月11日(月)~12月14日(木) オンライン面接日は上記日程期間内で個別に調整	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
2期	③オンラインによる個人面接(約10分)【配点:200点】	3月2日(土)	2月7日(水)~2月16日(金)	2月17日(土)

※オンライン方式2期は、既に日本国内に在留されている方のみが志願対象となります。出願時点で海外居住者は志願の対象とはなりませんのでご注意ください。

<3年次編入学試験> 専願

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期・3期共通 ①志望理由書【配点:100点】	11月18日(土)	11月1日(水)~11月10日(金)	11月11日(土)
2期	②自己作品持参によるプレゼンテーション (最大10分程度)【配点:200点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
3期	③個人面接(約10分)【配点:200点】	3月20日(水)	3月4日(月)~3月14日(木)	3月15日(金)

<JPUE入試> 専願

この入学試験は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構が運営する「日本大学連合学力試験(JPUE)」を海外で受験した者で、本学が示す基準に達している者のみがオンラインで受験することができる入学試験です。広く一般に募集する試験ではありませんので、「日本大学連合学力試験(JPUE)」を受験された人で本学受験を検討される場合は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構にお問合せください。

芸術教養領域

総合型選抜 (募集人員:1期・2期合計5名 3期・4期は各若干名)

受験方式	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
A方式 (志望理由書による自己PR方式) 専願	①「志望理由願書」 (用紙:本学所定様式 字数1,200字程度) 【配点:100点】 ※記入した「志望理由書」を出願書類とともに予め送付する。 ②「個人面談」(約15分)【配点:200点】 ※調査書を参考資料とします。	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
		3期 2月3日(土)	1月5日(金)~1月26日(金)	1月27日(土)
		4期 3月20日(水)	3月1日(金)~3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
B方式 (小論文選考方式) 専願	①「小論文」(50分)【配点:200点】 ②「個人面談」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
		3期 2月3日(土)	1月5日(金)~1月26日(金)	1月27日(土)
		4期 3月20日(水)	3月1日(金)~3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
C方式 (小論文選考方式) 専願	①「小論文」(50分)【配点:200点】 ②「個人面談」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
D方式 (所属学校への出張選考方式) 併願可	①「事前課題型小論文」【配点:200点】 ②本学面接担当者出向による「個人面談」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月16日(月)~19日(木) ※訪問日時は所属学校と調整	9月29日(金)~10月9日(月)	10月10日(火)
		2期 12月11日(月)~14日(木) ※訪問日時は所属学校と調整	11月20日(月)~12月4日(月)	12月5日(火)
E方式 (オンライン個別面談方式) 併願可	①「事前課題型小論文」【配点:200点】 ②本学面接担当者とオンラインによる「個人面談」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月16日(月)~19日(木) ※面談実施日は個別に調整	9月29日(金)~10月9日(月)	10月10日(火)
		2期 12月11日(月)~14日(木) ※面談実施日は個別に調整	11月20日(月)~12月4日(月)	12月5日(火)

<D方式>・出張可能エリアは、愛知県全域、岐阜県全域、三重県全域、静岡県(西部)、長野県(南信)、滋賀県(湖東)です。

・出張当日は悪天候や交通機関の乱れ等やむを得ない事情により実施できない場合があります。その際は別途個別に対応いたします。

<事前課題型小論文とは?>

「2024年度学生募集要項」に小論文の課題が掲載されますので、あらかじめ小論文を記述のうえ、出願書類送付時に同封して提出いただきます。詳しくは、2023年6月下旬までに本学公式ホームページに掲載される「2024年度学生募集要項」にて確認してください。

学校推薦型選抜 (募集人員:7名)

<一般推薦> 併願可

推薦基準	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
3.0以上	①「基礎学力検査[英語・数学・国語]」(50分) 【配点:200点】 ②「個人面談」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	11月18日(土)	11月1日(水)~11月10日(金)	11月11日(土)

※推薦基準は、最終年次(高校3年)1学期までのもの(2学期制の場合は3年生前期まで)。また既卒生の場合は最終学年修了時のものとします。

※※出願範囲【英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、 数学:数学Ⅰ・Ⅱ 国語:国語総合(古文・漢文除く)】

「プラスα加点(最大50点)」とは?

所属学校卒業年次に至るまでの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定があり、かつ「プラスα加点(最大50点)」の加点を希望する場合、「活動報告書」を提出することにより、最大で50点を加点するものです。(「活動報告書」の様式は本学公式ホームページから出力してください)。なお、以下の例は一例です。芸術学部芸術学科芸術教養領域に関する活動履歴や受賞歴、資格・検定等を得点化します。注意)受賞歴、資格・検定等については、第三者より作成された証明できる書類やそのコピーを必ず「活動報告者」に添付のうえ提出してください。

芸術学部芸術学科 芸術教養領域 プラスα加点 項目例	
<CEFRスコア保持者>	C1・C2(50点) B2(40点) B1(30点) A2(20点)
<部活動や課外クラブ>	部長経験(10点) 副部長経験(5点)
<社会(奉仕)活動(分野不問)>	最大50点
<留学経験>	最大50点
<大会やコンクール表彰(分野不問)>	国際・全国(50点) ブロック(30点) 都道府県等(10点)
<音楽、演劇、舞台、舞踊、その他、舞台芸術に関わる資格や経験など>	最大50点

<指定校推薦> 専願

「指定校」とは、本学との信頼関係に基づき、本学が推薦を依頼する日本国内の高等学校を指します。この入学試験では、本学が指定した高等学校の学校長に対し、本学を第1志望で志願し、志望する本学芸術学部芸術学科芸術教養領域に対し、極めて学びの意欲が高く、人物に優れた卒業見込生の推薦を依頼する専願制の試験です。

選考方法は、7月までに本学が指定校対象とする高等学校宛に案内を送付しますので、高等学校にてご確認ください。

一般選抜(募集人員:13名)

<一般入試> 併願可

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	「英語」「数学」「国語」「歴史(日本史B又は世界史B)」から2教科選択受験(2教科合計100分)【配点:200点】	2月2日(金)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
2期	「英語」「数学」「国語」から2教科選択受験(2教科合計100分)【配点:200点】	3月2日(土)	2月7日(水)~2月23日(金)	2月24日(土)

※出願範囲【英語:コミュニケーション英語I・II、英語表現I 数学:数学I、数学I・A 国語:国語総合(漢文除く) 歴史:日本史B又は世界史B】
※英語は、本学CEFR(セフアール)基準のスコア提出により、受験免除可

英語 資格・検定試験とCEFR対照表

○一般入試の「学科試験(英語)」を受験する場合に、CEFR基準のスコアを保持する者は、出願時に英語の資格・検定試験の認定証(証明証)のコピーを提出することによって、「学科試験(英語)」の受験を免除することが可能です。CEFRスコア以上の得点を獲得したい場合は「学科試験(英語)」を受験することにより、以下に示した得点獲得率もしくは「学科試験(英語)」の試験のいずれかの方で合否判定への反映が可能となります。

資格・検定試験	CEFR	C2	C1	B2	B1	A2
ケンブリッジ英語検定		200-230 C1 Advanced C2 Proficiency	180-199 B2 First C1 Advanced C2 Proficiency	160-179 B1 Preliminary B2 First C1 Advanced	140-159 A2 Key B1 Preliminary B2 First	120-139 A2 Key B1 Preliminary
実用英語技能検定			2600-3299 1級	2300-2599 1級・準1級	1950-2299 2級・準1級	1700-1949 準2級・2級
GTEC			1350-1400 CBT	1190-1349 Advanced,CBT	960-1189 Basic,Advanced,CBT	690-959 Core,Basic,Advanced,CBT
IELTS		8.5-9.0	7.0-8.0	5.5-6.5	4.0-5.0	
TEAP			375-400	309-374	225-308	135-224
TEAP CBT			800	600-795	420-595	235-415
TOEFL iBT			95-120	72-94	42-71	
TOEIC L&R TOEIC S&W			1845-1990	1560-1840	1150-1555	625-1145
本学英語得点獲得率		100% (100点満点中 100点)	100% (100点満点中 100点)	90% (100点満点中 90点)	80% (100点満点中 80点)	70% (100点満点中 70点)

<大学入学共通テスト利用入試> 併願可 本学独自の試験はありません。

期	選考内容	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 【4科目受験型】(400点) ①国語[近代以降の文章、古文、漢文](100点) ②数学[数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B](100点) ③外国語(100点) ※英語選択者はリーディング(50点)+リスニング(50点) ④地歴公民、理科から高得点1教科1科目(100点) ※理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。	1月5日(金)~ 1月26日(金)	1月29日(月)
2期	【2科目受験型】(200点) 以下の①~⑥のうち、高得点の1~2教科2科目を採用 ①国語[近代以降の文章](100点) ②国語[古典:古文、漢文](100点) ③英語[リーディング](100点) ④英語[リスニング](100点) ⑤数学[数学Ⅰ・A](100点) ⑥数学[数学Ⅱ・B](100点)	2月6日(火)~ 2月27日(火)	2月28日(水)
3期	以下の【表】の①~⑳の中から高得点1~2教科2科目を採用(200点) ※㉑~㉓の理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。	3月4日(月)~ 3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可

【表】

①国語(近代以降の文章)②国語(古典:古文、漢文)③世界史A④世界史B⑤日本史A⑥日本史B⑦地理A⑧地理B ⑨現代社会⑩倫理⑪政治・経済⑫倫理、政治・経済⑬数学Ⅰ⑭数学Ⅰ・A⑮数学Ⅱ⑯数学Ⅱ・B⑰簿記・会計⑱情報関係基礎⑲物理⑳化学㉑生物㉒地学㉓英語(リーディング)㉔英語(リスニング)㉕ドイツ語㉖フランス語㉗中国語㉘韓国語[㉙物理基礎㉚化学基礎㉛生物基礎㉜地学基礎]

※本学では、国語は近代以降の文章と古典、英語はリーディングとリスニングをそれぞれ別の科目として独自に設定しています。
※①~㉘は、各100点、㉙~㉜は各50点(2科目必須受験で合計で100点)で換算します。

特別選抜(募集人員:いずれの入試も若干名)

<エキスパート入試> 併願可

この試験は入学特待生を選抜する試験ですので、入学試験結果により「特待A合格」「特待B合格」「合格」「不合格」のいずれかとなり、「特待A合格」であった場合、入学金を除く学納金(授業料、教育充実費、実習費)が免除となります。(入学初年度のみ。2年次以降の授業料免除については、別に定める授業料免除のための継続条件に基づいて毎年審査を行い、条件をみたした場合に該当となります。)

選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
①レポート[講義受講(20分)+文章読解(20分)+レポート作成(60分)+口頭発表(2~3分)【配点:200点】 ②ディスカッション(受講者数により最大60分)【配点:100点】	2月3日(土)	1月5日(金)~ 1月26日(金)	1月27日(土)

<社会人><海外帰国生徒><外国人留学生>入試 専願

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 ①志望理由書【配点:100点】	11月18日(土)	10月24日(火)~11月3日(金)	11月4日(土)
2期	②小論文(50分)【配点:200点】 ③個人面接(約10分)【配点:200点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月16日(火)	1月17日(水)

オンライン方式

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 ①志望理由書【配点:100点】 ②事前課題型小論文【配点:200点】	12月11日(月)~12月14日(木) オンライン面接日は上記日程期間内で個別に調整	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
2期	③オンライン個人面接(約10分) 【配点:200点】	3月2日(土)	2月7日(水)~2月16日(金)	2月17日(土)

<事前課題型小論文とは?>

「2024年度学生募集要項」に小論文の課題が掲載されますので、あらかじめ小論文を記述のうえ、出願書類送付時に同封して提出いただきます。詳しくは、2023年6月下旬までに本学公式ホームページに掲載される「2024年度学生募集要項」にて確認してください。

※オンライン方式2期は、既に日本国内に在留されている方のみが志願対象となります。出願時点で海外居住者は志願の対象とはなりませんのでご注意ください。

<3年次編入学試験> 専願

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期・3期共通 ①志望理由書【配点:100点】	11月18日(土)	11月1日(水)~11月10日(金)	11月11日(土)
2期	②小論文(50分)【配点:200点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
3期	③個人面接(約10分)【配点:200点】	3月20日(水)	3月4日(月)~3月14日(木)	3月15日(金)

<JPUE入試> 専願

この入学試験は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構が運営する「日本大学連合学力試験(JPUE)」を海外で受験した者で、本学が示す基準に達している者のみがオンラインで受験することができる入学試験です。広く一般に募集する試験ではありませんので、「日本大学連合学力試験(JPUE)」を受験された人で本学受験を検討される場合は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構にお問合せください。

入学検定料・学納金 等

入学検定料（1出願につき）

全入学試験（大学入学共通テスト利用入学試験を除く）…………… 15,000円

大学入学共通テスト利用入学試験…………… 3,000円

※インターネット出願登録料として、1出願あたり517円（1出願で入学検定料合計金額が30,000円を超えると1,122円）がかかります。

学部・学科・領域・コース		入学金	前期納付金 (授業料・教育充実費・実習費)	後期納付金 (授業料・教育充実費・実習費)	初年度納付金 合計
芸術学部 芸術学科 音楽領域	下記以外のコース	200,000円	932,500円	932,500円	2,065,000円
	プロフェッショナルアーティスト		1,065,000円	1,065,000円	2,330,000円
	ウインドアカデミー		800,000円	800,000円	1,800,000円
	ミュージックエンターテインメント・ディレクション 声優アクティング ダンスパフォーマンス		670,000円	670,000円	1,540,000円
	音楽ケアデザイン		882,500円	882,500円	1,965,000円
芸術学部芸術学科 舞台芸術領域			770,000円	770,000円	1,740,000円
芸術学部芸術学科 美術領域			770,000円	770,000円	1,740,000円
芸術学部芸術学科 デザイン領域	下記以外のコース		770,000円	770,000円	1,740,000円
	文芸・ライティング		650,000円	650,000円	1,500,000円
芸術学部芸術学科 芸術教養領域			650,000円	650,000円	1,500,000円

※入学金及び前期納付金は入試日程の「入学手続締切日」までの納付となります。また、後期納付金は2024年10月下旬の納付予定です。

その他納付金

後援会費：16,000円 ※2年目以降は毎年10,000円となります。

保険料：4,660円 ※保険の適用は在籍期間（4年間）となります。

同窓会費：29,000円（音楽領域・舞台芸術領域・芸術教養領域）

：20,000円（美術領域・デザイン領域）

※同窓会費は入学時の支払いのみとなります

教育学部 子ども学科

<教育学部の目的>

保育・初等教育にかかわる理論ならびに技術の教授を通して、豊かな感性を備え、真に子どもの成長・発達を支えることのできる保育者・教育者を養成する。

<教育学部の教育理念と目標>

保育・教育の理論とスキルを学び、実習等の経験を積み上げ、芸術的感性を備え、教育・福祉の両面で、子どもの成長・発達を支える力を獲得し、地域に貢献できる保育士、幼稚園・小学校教諭を育てる。

<アドミッション・ポリシー>

高度な実践力を備えた保育士、幼稚園・小学校教諭、あるいは子どもたちと様々な関わりを通して社会に貢献することを志す人材を育成するため、学部が掲げる目的や教育理念と目標を理解し、かつ以下の「求める学生像」が備わっている人材を求める。

- 子どもが好きであり、高い倫理観と豊かな人間性が備わっていること
- 将来、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭などの保育・教育職、あるいは子どもたちに関わる各分野で活躍したいという意欲があること
- 協調性を備え、高いコミュニケーション能力が身についていること
- 議論を通して学びを深めようとする好奇心や探求心があること

<カリキュラム・ポリシー>

保育士養成課程、幼稚園及び小学校教諭養成課程の3課程を創造的かつ計画的に組み合わせて学ぶことで、多様性が求められるキャリア形成に即応し進路を明確にするカリキュラムを編成している。

<ディプロマ・ポリシー>

教育学部は、建学の精神にのっとり、小学校や幼稚園・保育施設等における有為な教育者、保育者等を育成することを目的とする。

教育者、保育者等に必要な豊かな人間性と知識・技能・態度を備え、以下の「到達目標」に示す資質・能力を獲得した者に学士(教育)の学位を授与する。

■教育学部のカリキュラムマップ(到達目標)

A(知識・理解:要素数4)

子どもの発達に関わる基礎的な知識を身に付け、子ども理解に基づく個や集団の指導と支援を工夫する。

B(関心・意欲・態度:要素数5)

自ら行動し、粘りつよく取り組むことを心掛け、常に教育・保育の意義や今日的課題に関心を持ち、創意と工夫をもって柔軟に対応する。

C(思考・判断:要素数4)

進んで幅広い教養と専門性を備え、それらを現代社会における教育・保育課題と関連付けて考え、判断する。

D(技能・表現:要素数4)

理想とする子ども像の実現を目指し、指導と支援に必要な専門的な技能・表現力を身に付ける。

E(コミュニケーション・人間関係:要素数6)

教育者、保育者、そして社会人として高い倫理観を持ち、良識ある行動をとるとともに、周囲とコミュニケーションを図りながら円滑な人間関係を構築する。

募集定員(教育学部)

教育学部子ども学科 (募集定員100名)

教育学部子ども学科 3年次編入学 (募集定員10名)

特待制度(教育学部)

名古屋芸術大学教育学部の特待生は「入学特待生A」と「入学特待生B」があります。

入学特待生A
授業料、教育充実費、実習費
全額免除

入学特待生B
授業料、教育充実費、実習費
年間50万円に減免

<入学特待生Aまたは入学特待生Bを目指せる入学試験>

- 一般入試(1期)
- 教育学部大学入学共通テスト利用特別特待入試

<入学特待生Bを目指せる入学試験>

- 一般推薦入試 ●社会人入試(全期)
- 海外帰国生入試(全期) ●外国人留学生入試(全期)

※上記の特待制度は、入学初年次のみ適用となります。

(ただし、「教育学部大学入学共通テスト利用特別特待入試」のみ、4年間にわたって特待適用となります。)

奨学金制度(教育学部)

制度名称		主な内容
名古屋芸術大学独自の奨学金	緊急奨学金 ※1	・保護者の急変により学費支弁を継続することが極めて困難になった学生の修学を支援 ・当該学年の年額授業料の半額相当分を給付する。給付は1学生につき原則1回限り
	学費減免制度 ※1	・経済的理由により修学援助を必要とする学業成績、人物ともに優れた第2学年以上の学生【若干名】 ・当該学年の授業料の1/2額(I種)、又は1/4額(II種)を免除※2 ・名古屋芸術大学大学院、名古屋芸術大学の正規課程に同時期に在籍する兄弟姉妹の学生のうち最も高い授業料の1名に対しその学費を減免 ・当該学年の授業料の1/2額を免除※2
	入学金免除制度 ※1	・入学する者の父、母又は子が大学院等(名古屋芸術大学短期大学部を含む)の修了生又は卒業生の場合 ・名古屋音楽学校の専攻コース又は特別研究コースに、原則として大学院等の入学年度前5年以内に通算1年間在籍した修了生
※1: 学費減免・奨学金制度の利用にあたっては、入学後、所定の期間内に、各自で申請手続きを行う必要があります。 ※2: 申請により、後期分の授業料が免除されます。		
公的奨学金等	【学部】 [貸与型奨学金(独立行政法人日本学生支援機構)] ・第一種奨学金(無利子) 貸与月額 / 自宅通学者 20,000円、30,000円、40,000円、54,000円より選択(貸与期間中も金額変更可能) 自宅外通学者 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円より選択(貸与期間中も金額変更可能) ・第二種奨学金(有利子) 貸与月額 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円、70,000円、80,000円、90,000円、100,000円、110,000円、120,000円 より選択(貸与期間中も金額変更可能) 貸与期間 標準修業年限 対象者 学業・人物ともに特に優れているが、経済的理由により修学に困難な者	
	[給付型奨学金・授業料等減免(高等教育の修学支援新制度)] ・日本学生支援機構給付型奨学金 自宅通学:最高約460,000円 自宅外通学:最高約910,000円 ・文部科学省授業料減免 最高約700,000円(授業料・入学金の免除又は減額) 期 間:標準修業年限4年間 対象者:制度の詳細等は「文部科学省高等教育の修学支援新制度ホームページ」を参照	文部科学省 高等教育の 修学支援新制度 ホームページ  https://www.mext.go.jp/kyufu/

子ども学科

総合型選抜 (募集人員:30名)

受験方式	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
A方式 (志望理由書による自己PR方式) 専願	①「志望理由書」 (用紙:本学所定様式字数:1,200字程度)【配点:100点】 ※記入した「志望理由書」を出願書類とともに予め送付する。 ②「個人面接」(約15分)【配点:200点】 ※調査書を参考資料とします。	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
		3期 2月3日(土)	1月5日(金)~1月26日(金)	1月27日(土)
		4期 3月20日(水)	3月1日(金)~3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
B方式 (小論文選考方式) 専願	①「小論文」(50分)【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
		3期 2月3日(土)	1月5日(金)~1月26日(金)	1月27日(土)
		4期 3月20日(水)	3月1日(金)~3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可
C方式 (小論文選考方式) 併願可	①「小論文」(50分)【配点:200点】 ②「個人面接」(約10分)【配点:100点】 ※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月21日(土)	9月29日(金)~10月12日(木)	10月13日(金)
		2期 12月16日(土)	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
D方式 (所属学校への出張選考方式) 併願可	①「事前課題型小論文」【配点:200点】 ②本学面接担当者出向による「個人面接」(約10分)【配点:100点】※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月16日(月)~10月19日(木) ※訪問日は所属学校と調整	9月29日(金)~10月9日(月)	10月10日(火)
		2期 12月11日(月)~12月14日(木) ※訪問日は所属学校と調整	11月20日(月)~12月4日(月)	12月5日(火)
E方式 (オンライン個別面談方式) 併願可	①「事前課題型小論文」【配点:200点】 ②本学面接担当者オンラインによる「個人面接」(約10分)【配点:100点】※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	1期 10月16日(月)~10月19日(木) ※面接実施日は個別に調整	9月29日(金)~10月9日(月)	10月10日(火)
		2期 12月11日(月)~12月14日(木) ※面接実施日は個別に調整	11月20日(月)~12月4日(月)	12月5日(火)

<D方式>・出張可能エリアは、愛知県全域、岐阜県全域、三重県全域、静岡県(西部)、長野県(南信)、滋賀県(湖東)です。
・出張当日は悪天候や交通機関の乱れ等やむを得ない事情により実施できない場合があります。その際は別途個別に対応いたします。

<事前課題型小論文とは?>

「2024年度学生募集要項」に小論文の課題が掲載されますので、あらかじめ小論文を記述のうえ、出願書類送付時に同封して提出いただきます。詳しくは、2023年6月下旬までに本学公式ホームページに掲載される「2024年度学生募集要項」にて確認してください。

学校推薦型選抜 (募集人員:30名)

<一般推薦> 併願可

推薦基準	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
3.0以上	①「基礎学力検査【英語・数学・国語】」(50分)【配点:200点】 ②「個人面談」(約10分)【配点:100点】※調査書を参考資料とします。 ③「プラスα加点」【最大50点】	11月18日(土)	11月1日(水)~11月10日(金)	11月11日(土)

※推薦基準は、最終年次(高校3年)1学期までのもの(2学期制の場合は3年生前期まで)。また既卒生の場合は最終学年修了時のものとします。
※基礎学力検査の出題範囲【英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 数学:数学Ⅰ、数学Ⅰ・A 国語:国語総合(古文・漢文除く)】

「プラスα加点(最大50点)」とは?

所属学校卒業年次に至るまでの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定があり、かつ「プラスα加点(最大50点)」の加点を希望する場合、「活動報告書」を提出することにより、最大で50点を加点するものです。(「活動報告書」の様式は本学公式ホームページから出力してください)。なお、以下の例は一例です。教育学部子ども学科に関する活動履歴や受賞歴、資格・検定等を得点化します。注意)受賞歴、資格・検定等については、第三者より作成された証明できる書類やそのコピーを必ず「活動報告者」に添付のうえ提出してください。

教育学部子ども学科 プラスα加点 項目例

<CEFRスコア保持者> C1・C2(50点) B2(40点) B1(30点) A2(20点) <部活動や課外クラブ> 部長経験(10点) 副部長経験(5点)
<社会(奉仕)活動(分野不問)> 最大50点 <個人指導歴(ピアノや体操教室等)> 3年以上指導を受けている場合(30点) <留学経験> 最大50点
<ICT、パソコンに関する資格・経験> 最大50点 <大会やコンクール表彰(分野不問)> 国際・全国(50点) ブロック(30点) 都道府県等(10点)
<職場体験への参加> 中学・高校時代に幼稚園、保育園、小学校での職場体験に参加(10点)
<幼稚園や保育園、小学生等の指導に関わる資格や特技など> 上記以外の音楽や身体表現、ことば表現、造形・図工、語学、ITスキル等(最大50点)

<指定校推薦> 専願

「指定校」とは、本学との信頼関係に基づき、本学が推薦を依頼する日本国内の高等学校を指します。この入学試験では、本学が指定した高等学校の学校長に対し、本学を第1志望で志願し、志望する本学教育学部に対して、極めて学びの意欲が高く、人物に優れた卒業見込生の推薦を依頼する専願制の試験です。選考方法は、7月までに本学が指定校対象とする高等学校宛に案内を送付しますので、高等学校にてご確認ください。

一般選抜(募集人員:40名)
<一般入試> 併願可

期	選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	「英語」「数学」「国語」「歴史(日本史B又は世界史B)」から2教科選択受験 (2教科合計100分)【配点:200点】	2月2日(金)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
2期	「英語」「数学」「国語」から2教科選択受験 (2教科合計100分)【配点:200点】	3月2日(土)	2月7日(水)~2月23日(金)	2月24日(土)

※出願範囲【英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ 数学:数学Ⅰ、数学Ⅰ・A 国語:国語総合(漢文除く) 歴史:日本史B又は世界史B】
※英語は、本学CEFR(セファール)基準のスコア提出により、受験免除可

英語 資格・検定試験とCEFR対照表

○一般入試の「学科試験(英語)」を受験する場合に、CEFR基準のスコアを保持する者は、出願時に英語の資格・検定試験の認定証(証明証)のコピーを提出することによって、「学科試験(英語)」の受験を免除することが可能です。CEFRスコア以上の得点を獲得したい場合は「学科試験(英語)」を受験することにより、以下に示した得点獲得率もしくは「学科試験(英語)」の試験のいずれかの方で合否判定への反映が可能となります。

資格・検定試験	CEFR	C2	C1	B2	B1	A2
ケンブリッジ英語検定		200-230 C1 Advanced C2 Proficiency	180-199 B2 First C1 Advanced C2 Proficiency	160-179 B1 Preliminary B2 First C1 Advanced	140-159 A2 Key B1 Preliminary B2 First	120-139 A2 Key B1 Preliminary
実用英語技能検定			2600-3299 1級	2300-2599 1級・準1級	1950-2299 2級・準1級	1700-1949 準2級・2級
GTEC			1350-1400 CBT	1190-1349 Advanced, CBT	960-1189 Basic, Advanced, CBT	690-959 Core, Basic, Advanced, CBT
IELTS		8.5-9.0	7.0-8.0	5.5-6.5	4.0-5.0	
TEAP			375-400	309-374	225-308	135-224
TEAP CBT			800	600-795	420-595	235-415
TOEFL iBT			95-120	72-94	42-71	
TOEIC L&R TOEIC S&W			1845-1990	1560-1840	1150-1555	625-1145
本学英語得点獲得率		100% (100点満点中 100点)	100% (100点満点中 100点)	90% (100点満点中 90点)	80% (100点満点中 80点)	70% (100点満点中 70点)

<大学入学共通テスト利用入試> 併願可 本学独自の試験はありません。

期	選考内容	インターネット出願 登録期間 (開始日10時から最終日 17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 【4科目受験型】(400点) ①国語[近代以降の文章、古文、漢文](100点) ②数学[数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B](100点) ③外国語(100点)※英語選択者はリーディング(50点)+リスニング(50点) ④地歴公民、理科から高得点1教科1科目(100点) ※理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。	1月5日(金)~ 1月26日(金)	1月29日(月)
2期	【2科目受験型】(200点) 以下の①~⑥のうち、高得点の1~2教科2科目を採用 ①国語[近代以降の文章](100点) ④英語[リスニング](100点) ②国語[古典:古文、漢文](100点) ⑤数学[数学Ⅰ・A](100点) ③英語[リーディング](100点) ⑥数学[数学Ⅱ・B](100点)	2月6日(火)~ 2月27日(火)	2月28日(水)
3期	以下の【表】の①~⑫の中から高得点1~2教科2科目を採用(200点) ※⑨~⑫の理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。	3月4日(月)~ 3月18日(月)	3月18日(月) 18時必着 持参可

※1期4科目受験型は「教育学部大学入学共通テスト利用特別特待入試」の併願も可能です。

【表】	①国語(近代以降の文章)②国語(古典:古文、漢文)③世界史A④世界史B⑤日本史A⑥日本史B⑦地理A⑧地理B⑨現代社会⑩倫理 ⑪政治・経済⑫倫理、政治・経済⑬数学Ⅰ⑭数学Ⅰ・A⑮数学Ⅱ⑯数学Ⅱ・B⑰簿記・会計⑱情報関係基礎⑲物理⑳化学㉑生物㉒地学 ㉓英語(リーディング)㉔英語(リスニング)㉕ドイツ語㉖フランス語㉗中国語㉘韓国語㉙物理基礎㉚化学基礎㉛生物基礎㉜地学基礎
-----	---

※本学では、国語は近代以降の文章と古典、英語はリーディングとリスニングをそれぞれ別の科目として独自に設定しています。
※①~⑫は、各100点、⑨~⑫は各50点(2科目必須受験で合計で100点)で換算します。

特別選抜 (募集人員:いずれの入試も若干名 ただし3年次編入学試験は10名) <教育学部大学入学共通テスト利用型特別特待入試> 併願可

この試験の合格者は「特待合格」「合格」のいずれかとなります。「特待合格」の場合、4年間の納付金を免除します。
 ※4年間納付金免除とは、入学金、後援会費、同窓会費、保険料を除く「授業料」「教育充実費」「実習費」を年度途中の審査等もなく4年間に渡り免除するものです。

本学独自の試験はありません。

選考内容	インターネット出願 登録期間 (開始日10時から最終日 17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
【4科目】(600点) ①国語[近代以降の文章、古文、漢文](200点) ②外国語(200点) ※英語選択者はリーディング+リスニング ③数学(100点) ※数Ⅰ、数Ⅰ・A、数Ⅱ、数Ⅱ・Bから高得点1科目 ④地歴公民、理科から高得点1教科1科目(100点) ※理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。	1月5日(金)~1月26日(金)	1月29日(月)

<社会人><海外帰国生徒><外国人留学生>入試 専願

期	選考内容	選考日	インターネット出願 登録期間 (開始日10時から最終日 17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 ①志望理由書【配点:100点】 ②小論文(50分)【配点:200点】	11月18日(土)	10月24日(火)~11月3日(金)	11月4日(土)
2期	③個人面接(約10分)【配点:200点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月16日(火)	1月17日(水)

オンライン方式

期	選考内容	選考日	インターネット出願 登録期間 (開始日10時から最終日 17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期共通 ①志望理由書【配点:100点】 ②事前課題型小論文【配点:200点】 ③オンライン個人面接(約10分)【配点:200点】	12月11日(月)~ 12月14日(木) オンライン面接日時は 上記日程期間内で個別に調整	11月20日(月)~12月7日(木)	12月8日(金)
2期		3月2日(土)	2月7日(水)~2月16日(金)	2月17日(土)

<事前課題型小論文とは?>

「2024年度学生募集要項」に小論文の課題が掲載されますので、あらかじめ小論文を記述のうえ、出願書類送付時に同封して提出いただけます。詳しくは、2023年6月下旬までに本学公式ホームページに掲載される「2024年度学生募集要項」にて確認してください。

※オンライン方式2期は、既に日本国内に在留されている方のみが志願対象となります。出願時点で海外居住者は志願の対象とはなりませんのでご注意ください。

<3年次編入学試験> 専願

期	選考内容	選考日	インターネット出願 登録期間 (開始日10時から最終日 17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	1期・2期・3期共通	11月18日(土)	11月1日(水)~11月10日(金)	11月11日(土)
2期	①志望理由書【配点:100点】 ②小論文(50分)【配点:200点】 ③個人面接(約10分)【配点:200点】	2月3日(土)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
3期		3月20日(水)	3月4日(月)~3月14日(木)	3月15日(金)

<JPUE入試> 専願

この入学試験は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構が運営する「日本大学連合学力試験(JPUE)」を海外で受験した者で、本学が示す基準に達している者のみがオンラインで受験することができる入学試験です。広く一般に募集する試験ではありませんので、「日本大学連合学力試験(JPUE)」を受験された人で本学受験を検討される場合は、一般財団法人日中亜細亜教育文化交流機構にお問合せください。

入学検定料・学納金 等

入学検定料（1出願につき）

全入学試験(大学入学共通テスト利用入学試験を除く) …… 15,000円

大学入学共通テスト利用入学試験 …… 3,000円

※インターネット出願登録料として、1出願あたり517円(1出願で入学検定料合計金額が30,000円を超えると1,122円)がかかります。

学部・学科・領域・コース	入学金	前期納付金 (授業料・教育充実費・実習費)	後期納付金 (授業料・教育充実費・実習費)	初年度納付金 合計
教育学部 子ども学科	200,000円	605,000円	605,000円	1,410,000円

※入学金及び前期納付金は入試日程の「入学手続締切日」までの納付となります。また、後期納付金は2024年10月下旬の納付予定です。

その他納付金

後援会費：16,000円 ※2年目以降は毎年10,000円となります。

保険料：4,660円 ※保険の適用は在籍期間(4年間)となります。

同窓会費：20,000円 ※同窓会費は入学時の支払いのみとなります

大学院

<大学院の目的>

名古屋芸術大学大学院は、芸術の理論及び応用並びに人間発達の理論および応用を教授研究し、その深奥をきわめて、文化の進展に寄与することを目的とする。

<大学院の教育理念と目標>

本課程は、芸術及び人間発達について自立して創作、研究活動を行うことができる芸術家、研究者等の専門的職業人として、社会で幅広く活躍できる人材を育成し、国内外の芸術文化の発展及び社会に貢献する。

募集定員(大学院)

音楽研究科 (募集定員19名)

デザイン研究科 (募集定員10名)

美術研究科 (募集定員10名)

人間発達学研究科 (募集定員10名)

特待制度(大学院)

名古屋芸術大学大学院の特待生は「入学特待生A」と「入学特待生B」があります。

入学特待生A

授業料、教育充実費、実習費

全額免除

<入学特待生Aまたは入学特待生Bを目指す入学試験>

- エキスパート入学試験

入学特待生B

授業料、教育充実費、実習費

年間50万円に減免

<入学特待生Bを目指す入学試験>

- 一般入学試験

※上記の2つの特待は、大学院入学初年次のみ適用となります。

奨学金制度(大学院)

制度名称		主な内容
名古屋芸術大学独自の奨学金	緊急奨学金 ※1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の急変により学費支弁を継続することが極めて困難になった学生の修学を支援 ・当該学年の年額授業料の半額相当分を給付する。給付は1学生につき原則1回限り
	学費減免制度 ※1	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的理由により修学援助を必要とする学業成績、人物ともに優れた第2学年以上の学生【若干名】 ・当該学年の授業料の1/2額(Ⅰ種)、又は1/4額(Ⅱ種)を免除※2 ・名古屋芸術大学大学院、名古屋芸術大学の正規課程に同時期に在籍する兄弟姉妹の学生のうち最も高い授業料の1名に対しその学費を減免 ・当該学年の授業料の1/2額を免除※2
	入学金免除制度 ※1	<ul style="list-style-type: none"> ・入学する者の父、母又は子が大学院等(名古屋芸術大学短期大学部を含む)の修了生又は卒業生の場合 ・名古屋音楽学校の専攻コース又は特別研究コースに、原則として大学院等の入学年度前5年以内に通算1年間在籍した修了生
<p>※1: 学費減免・奨学金制度の利用にあたっては、入学後、所定の期間内に、各自で申請手続きを行う必要があります。</p> <p>※2: 申請により、後期分の授業料が免除されます。</p>		
公的奨学金等	<p>【大学院】</p> <p>[貸与型奨学金(独立行政法人日本学生支援機構)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一種奨学金(無利子) 貸与月額 50,000円又は88,000円より選択(貸与期間中も金額変更可能) ・第二種奨学金(有利子) 貸与月額 50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円より選択(貸与期間中も金額変更可能) <p>貸与期間 標準修業年限(本学の場合は2年)</p> <p>対象者 学業・人物ともに特に優れているが、経済的理由により修学に困難な者</p>	

音楽研究科 修士課程

<研究科の目的>

学士課程における音楽芸術の基礎教育からさらに高度な専門的探求を目指し、音楽芸術の創造発展に寄与する専門家を育成する。

<研究科の教育理念と目標>

研究科における高度な専門教育と自立した研究活動を通じ、音楽芸術の研究者・芸術家として幅広く活躍できる人を育成し芸術文化の発展および社会に貢献する。

<アドミッション・ポリシー>

学士課程における音楽芸術の基礎教育から、より高度な専門性を探求し、社会における音楽芸術の創造・発展に寄与する人を求める。

<カリキュラム・ポリシー>

音楽芸術への深い理解、自己創造力を高めるために、専門性の高い研鑽の場を提供し、社会的に認知され得る、学術的教養を備えた人を育成する教育課程を編成している。

<ディプロマ・ポリシー>

定められた課程の中で、各々の専門分野を深く追求し、専門家として活動できる能力を有し、さらに自ら音楽芸術の内的深化を図り、社会に貢献でき得る者に修士(芸術)の学位を授与する。

一般入学試験 併願可

期	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	2月3日(土)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
2期	3月20日(水)	2月21日(水)~3月7日(木)	3月8日(金)

各専攻の選考内容により総合的に評価します。 ※1期・2期共通

専攻	選考内容
声楽専攻	<p>1期・2期共通</p> <p>①専門試験[専攻実技:任意に選択した歌曲及びアリアを10分以上15分以内で演奏すること]※暗譜のこと【配点:200点】</p> <p>※演奏は原語、原調を原則とする(演奏曲目の組み合わせは自由とする)</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
器楽専攻	<p>【ピアノ】</p> <p>①専門試験[専攻実技:以下の1),2)を20~25分程度にまとめて演奏すること]※暗譜のこと【配点:200点】</p> <p>1) Chopin; 12 Etudes Op.10または25より任意の2曲</p> <p>2) 任意の楽曲(複数の曲も可)</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し、提出すること。なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【電子オルガン】</p> <p>①専門試験[専攻実技:以下の1),2),3)をすべて演奏すること]【配点:200点】</p> <p>・演奏は暗譜とする</p> <p>・「自作・自編曲」のみ、出願と同時に編曲または作曲楽譜のコピーを提出すること</p> <p>1)クラシック音楽作品の演奏</p> <p>・任意の1曲で、演奏時間5分以上を目安とする</p> <p>・交響曲、協奏曲等は、1つの楽章を1曲とする</p> <p>・自作曲でも可</p> <p>2)ポピュラー音楽作品の演奏</p> <p>・任意の1曲で、演奏時間5分以上を目安とする</p> <p>・自作曲でも可。</p> <p>3)モチーフ即興演奏</p> <p>・当日提示されたモチーフから楽曲をつくり演奏する</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し、提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>

専攻	選考内容
器楽専攻	<p>【ヴァイオリン】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること(使用版は指定しない)〕【配点:200点】</p> <p>1)J.S Bach;無伴奏ソナタ、パルティータより任意の曲</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【ヴィオラ】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること(使用版は指定しない)〕【配点:200点】</p> <p>1)J.S Bach;無伴奏チェロ組曲ヴィオラ版より任意の曲</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【チェロ】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること(使用版は指定しない)〕【配点:200点】</p> <p>1)J.S Bach;無伴奏チェロ組曲より任意の曲</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること。</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【コントラバス】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること(使用版は指定しない)〕【配点:200点】</p> <p>1)次の(1)または(2)のいずれかを選択</p> <p>(1)C.D.Von Dittersdorf Concerto E-dur(カデンツァH.K.Gruber版)</p> <p>(2)S.Koussevitzky Concerto fis-moll</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【ギター】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること(使用版は指定しない)〕【配点:200点】</p> <p>1)次の(1)または(2)のいずれかを選択</p> <p>(1)J.ロドリゴ;アランフェス協奏曲</p> <p>(2)C.テデスコ;ギター協奏曲 第1番 二長調 op.99</p> <p>2)次の(1)または(2)のいずれかを選択</p> <p>(1)F.ソル;グラン ソロop.14 (2)D.アグアド;序奏とロンド イ短調op.2-3</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【フルート】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること(使用版は指定しない)〕【配点:200点】</p> <p>1)次の(1)または(2)のいずれかを選択</p> <p>(1)J.S Bach;Paritta a-moll f ür Flöte allein,BMV 1013</p> <p>(2)W.A.Mozart;Konzert G dur,KV 313(任意のカデンツァ)</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>

専攻	選考内容
器楽専攻	<p>【オーボエ】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること〕【配点:200点】</p> <p>1)J.haydn:オーボエ協奏曲 C-dur (Breitkopf版)</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【クラリネット】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること(使用版は指定しない)〕【配点:200点】</p> <p>1)W.A.Mozart;Konzert A dur K.622</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【ファゴット】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること(使用版は指定しない)〕【配点:200点】</p> <p>1)W.A.Mozart;Konzert B-dur K191</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【サクソフォーン】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること〕【配点:200点】</p> <p>1)J.Ibert;Concertino da Camera(Ledue版)</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【ホルン】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること(使用版は指定しない)〕【配点:200点】</p> <p>1)C.Saint-Saens;Morceau de Concerto op.94</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【トランペット】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること(使用版は指定しない)〕【配点:200点】</p> <p>1)J.Haydn;Trumpet Concert in E^b major</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>

専攻	選考内容
器楽専攻	<p>【トロンボーン】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること(使用版は指定しない)〕【配点:200点】</p> <p>1)F.David:Concertino</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【ユーフォニアム】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること〕【配点:200点】</p> <p>1)E.Boccalari:Fantasia de Concerto(Euphonium Tuba版)</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【チューバ】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること〕【配点:200点】</p> <p>1)A.Levedjew:協奏曲(Hoffmeister版)</p> <p>2)任意の楽曲:1)と時代様式の異なる曲(10分程度)</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【マリンバ】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること〕【配点:200点】</p> <p>1)P.Creston:Concerto for Marimba and Orchestra(G.Schirmer版)</p> <p>2)任意の楽曲(10分程度) 打楽器の曲でもよい</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
	<p>【パーカッション】</p> <p>①専門試験〔専攻実技:以下の1),2)を演奏すること〕【配点:200点】</p> <p>1)D.Mihaud:Concert pour batterie et petit Orchestra(Universal Edition版)</p> <p>2)任意の楽曲(10分程度) マリンバの曲でもよい</p> <p>※「曲目記入用紙」に演奏曲目、作曲者名、演奏時間を記入し提出すること。</p> <p>なお、出願後の曲目変更は原則として認めない。</p> <p>※伴奏者については受験者自身で用意すること。</p> <p>②面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)【配点:100点】</p>
音楽学専攻	<p>芸術文化創造</p> <p>①専門試験:専攻にかかる実技(10分程度)または小論文(90分、1,200字程度)または「作品提出」(当日持参または事前送付)。あらかじめ希望する専攻内容を申し出て、担当教員の指示に従うこと。【配点:200点】</p> <p>②面接試験:各自が希望する研究テーマについて口頭試問(約15分)【配点:100点】</p>
	<p>音楽療法</p> <p>①専門試験〔研究概要提出〕【配点:200点】</p> <p>※各自が希望する音楽療法に関わる研究概要(1,200字以上)を出願時に提出すること</p> <p>②面接試験:提出した研究概要について口頭試問(約15分)【配点:100点】</p>
	<p>アートマネジメント</p> <p>①専門試験〔論文審査〕【配点:200点】</p> <p>※指定されたテーマによる論文の審査となります。1,200字以上2,000字以内にまとめ、出願時に提出すること</p> <p>〈指定テーマ〉</p> <p>以下の3つのテーマから1つを選択</p> <p>1)「公立文化施設におけるアートマネジメント」</p> <p>2)「日本の文化政策の展望」</p> <p>3)「文化ボランティアとアートマネジメント」</p> <p>②面接試験:提出した論文に基づいた口頭試問(約15分)【配点:100点】</p> <p>※口頭試問では、論文の要点と今後の研究課題を述べる。また、試験当日は提出した論文コピーを持参すること</p>
	<p>作曲</p> <p>①専門試験「作品提出」【配点:200点】</p> <p>※10分程度のオリジナル作曲作品(複数作品可)のスコア(総譜)を出願時に提出すること。なお音源(CD等)があれば同時に提出してもよい。</p> <p>②面接試験:提出した作品について口頭試問(約15分)【配点:100点】</p> <p>※試験当日は提出したコピーを持参すること</p>

<エキスパート入学試験> 併願可

この試験は入学特待生を選抜する試験ですので、入学試験結果により「特待A合格」「特待B合格」「合格」「不合格」のいずれかとなり、「特待A合格」であった場合、入学金を除く学納金(授業料、教育充実費、実習費)が免除となります。(入学初年度のみ。2年次の授業料免除については、別に定める授業料免除のための継続条件に基づいて毎年審査を行い、条件をみたした場合に該当となります。)

選考内容	選考日	インターネット出願 登録期間 (開始日10時から最終日 17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
①専門試験:専攻実技 【配点:200点】 ※入学特待生Aを希望する場合は60分以上、入学特待生Bを希望する場合は45分以上のリサイタルプログラムを自ら企画し、試験担当者前で演ずる。 ただし、3つ以上の時代と作曲家で構成するプログラムとすること(伴奏者を必要とする場合は各自同伴のこと。また楽譜の持込は不可(暗譜で演奏)) ②面接試験:演奏終了後、自ら構成したリサイタルプログラムのコンセプトを楽曲の解説を交えて述べるとともに、面接担当者からの試問に答えること(約10分)【配点:100点】	2月3日(土)	1月5日(金)~ 1月23日(火)	1月24日(水)

美術研究科 修士課程

<研究科の目的>

学部教育で修得した技能と芸術理念にもとづき、創作に関する、より専門的・体系的研究を行い、高度の作品(論文を含む)に結晶させることを目指すことで、次代を担う美術研究者を育成する。

<研究科の教育理念と目標>

研究科における高度な専門教育と自立した研求活動を通じ、美術の専門的機関等で幅広く活躍できる人を育成し芸術文化の発展および社会に貢献する。

<アドミッション・ポリシー>

美術の社会に対する可能性と創造的価値を踏まえ、真理の探求とともに美術における未来への貢献を志す人を求める。

<カリキュラム・ポリシー>

主体となる研究領域の高度な修得を踏まえ、関連する技能や理論をも備えたカリキュラムを編成している。

<ディプロマ・ポリシー>

美術のより高度な専門的能力と知識を備え、所定の単位を取得したものに修士(芸術)の学位を授与する。

一般入学試験 併願可

期	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	2月3日(土)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
2期	3月20日(水)	2月21日(水)~3月7日(木)	3月8日(金)

各専攻の選考内容により総合的に評価します。 ※1期・2期共通

専攻	選考内容
絵画研究	日本画制作研究 ①専門試験:研究計画書【配点:100点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2,000字程度で論述して出願時に提出すること(注2) 作品資料集【配点:100点】 ※過去4年程度の主な自己作品の写真等を1冊にまとめたものを提出すること(注4) 作品提出【配点:200点】 ※過去1年以内に制作した50号以上150号までの作品2点を試験当日に持参すること(注5) ②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問【配点:100点】
	洋画制作研究 ①専門試験:研究計画書【配点:100点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2,000字程度で論述して出願時に提出すること(注2) 作品資料集【配点:100点】 ※過去4年程度の主な自己作品の写真等を1冊にまとめたものを提出すること(注4) 作品提出【配点:200点】 ※過去1年以内に制作した150号以下の作品2点と過去1年以内に制作したエスキースまたはドローイングを試験当日に持参すること(注5) ②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問【配点:100点】
造形研究	工芸制作研究 ①専門試験:研究計画書【配点:100点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2,000字程度で論述して出願時に提出すること(注2) 作品資料集【配点:100点】 ※過去4年程度の主な自己作品等の資料を1冊にまとめたものを提出すること(注4) 作品提出【配点:200点】 ※過去1年以内に制作した作品1点(大きさは自由)を試験当日に持参すること(注5) ②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問【配点:100点】
同時代表現研究	①専門試験:研究計画書【配点:100点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2,000字程度で論述して出願時に提出すること(注2) 作品資料集【配点:100点】 ※過去4年程度の主な自己作品の写真等の資料を1冊にまとめたものを提出すること。 論文を提出することも可(注4) 作品提出【配点:200点】 ※過去1年以内に制作した作品1点(大きさや形式は自由)を試験当日に持参すること(注5) ②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問【配点:100点】

専攻	選考内容
美術文化研究	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-weight: bold;">芸術学・美術史研究</p> <p>①専門試験:研究計画書【配点:200点】 ※入学後の研究テーマ、計画等について、4,000字程度で論述した「研究計画書」(ジャンル、地域、時代、個別名等できるだけ具体的に)の原本1部、コピー1部および本文についての「要旨」400字~800字程度をA4サイズ用紙1枚に収めて出願時に提出すること(注2)</p> <p>卒業論文または作品についてのレポート【配点:100点】 ※既卒業論文提出者:卒業論文のコピーを2部出願時に提出すること ※卒業見込者あるいは卒業論文を提出しなかった既卒業者:自作他作を問わず、美術作品1点を選び、作品について4,000字程度で論述した「レポート」の原本1部とコピー1部を出願時に提出すること(作品写真等の図版3点以内を含めること)</p> <p>②面接試験:論文または研究計画書の内容を中心とした口頭試問【配点:200点】</p>

<エキスパート入学試験> 併願可

この試験は入学特待生を選抜する試験ですので、入学試験結果により「特待A合格」「特待B合格」「合格」「不合格」のいずれかとなり、「特待A合格」であった場合、入学金を除く学納金(授業料、教育充実費、実習費)が免除となります。(入学初年度のみ。2年次の授業料免除については、別に定める授業料免除のための継続条件に基づいて毎年審査を行い、条件をみたした場合に該当となります。)

選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
<p>①専門試験:筆記【配点:100点】 ※「基礎的な美術史」と「テーマ設定小論文(800字~1,200字程度)」(60分)</p> <p>②面接試験:自己作品のプレゼンテーションと個人面接【配点:200点】 ※自己作品は過去1年以内に制作した50号以上150号までの作品3点以内とポートフォリオを持参のうえ、自己作品のプレゼンテーションと面接を実施(研究計画書を参考とする) (自己作品のプレゼンテーション約10分+面接約20分)</p>	2月3日(土)	1月5日(金)~ 1月23日(火)	1月24日(水)

※注意

- 注1.志望研究領域の選択は日本画制作研究、洋画制作研究、工芸制作研究、同時代表現研究、芸術学・美術史研究の内、いずれか一つの研究領域を選択してください。
- 注2.研究計画書の様式はA4サイズ用紙縦長、横書きとし、自筆またはパソコン等で作成のもの。
- 注3.当日持参する作品は自身で搬入・搬出が可能なものに限りです。
- 注4.作品資料集は、入学試験当日に返却します。
- 注5.自己作品等の形式が映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置(ノートパソコン等)も持参してください。

デザイン研究科 修士課程

<研究科の目的>

学士課程でのデザイン教育を踏まえ、より高い専門的機能に携わるための知識と技能の習得を目指し、『多様なフィールドで次代をリードできる人』を育成する。

<研究科の教育理念と目標>

研究科における高度な専門教育と自立した研究活動を通じ、デザイン分野の研究者・デザイナーとして幅広く活躍できる人格の形成を目標とし、芸術文化の発展および地域・社会に貢献する。

<アドミッション・ポリシー>

デザインの広域に及ぶ可能性と創造的価値を踏まえて、同時代から未来へ貢献することを志し、独自の研究テーマを持った人を求める。

<カリキュラム・ポリシー>

各専門分野での特論と、広く特講を開講している。関連領域で、各専門分野の演習を開講しており、より高度な専門知識と技術を修得できるカリキュラムを編成している。

<ディプロマ・ポリシー>

より高度な専門性と、デザインの多様な分野を横断的に試行し、広く社会に寄与できる能力と知識を備え、所定の単位を取得した者に修士(芸術)の学位を授与する。

一般入学試験 併願可

期	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	2月3日(土)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
2期	3月20日(水)	2月21日(水)~3月7日(木)	3月8日(金)

各専攻の選考内容により総合的に評価します。 ※1期・2期共通

専攻	選考内容
ビジュアル デザイン 研究	<p>①専門試験:研究計画書【配点:100点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2,000字程度で論述して出願時に提出すること(注2)</p> <p>作品資料集【配点:100点】 ※過去2~3年間程度の主な自己作品をポートフォリオとしてまとめたものを提出すること(注4)</p> <p>作品提出【配点:100点】 ※近作1~2点を試験当日に持参すること(注5)</p> <p>②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問【配点:200点】</p>
メディア デザイン 研究	<p>①専門試験:研究計画書【配点:100点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2,000字程度で論述して出願時に提出すること(注2)</p> <p>作品資料集【配点:100点】 ※過去2~3年間程度の主な自己作品をポートフォリオとしてまとめたものを提出すること。(注4) また試験当日に提出する予定の作品に関する情報(作品タイトル、メディア、作品時間、動作環境など)を記入した紙を添付すること</p> <p>作品提出【配点:100点】 ※過去2年以内に制作した作品3点と自己の作品をポートフォリオとしてまとめたものを試験当日に持参すること(注5)</p> <p>②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問【配点:200点】</p>
ライフ スタイル研究	<p>①専門試験:研究計画書【配点:100点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2,000字程度で論述して出願時に提出すること(注2)</p> <p>作品資料集【配点:200点】 ※過去2~3年間程度の主な自己作品(写真・計画書等)、研究(論文のコピー等)、活動(企画書、記録等)を1冊にまとめたものを提出すること(注5)</p> <p>②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問【配点:200点】</p>
3Dデザイン 研究	<p>①専門試験:研究計画書【配点:100点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2,000字程度で論述して出願時に提出すること(注2)</p> <p>作品資料集【配点:100点】 ※過去2~3年間程度の主な自己作品をポートフォリオとしてまとめたものを提出すること(注4)</p> <p>作品提出【配点:100点】 ※過去1年以内に制作した主な作品1点のプレゼンテーション(形式は自由)を試験当日に持参すること(注5)</p> <p>②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問【配点:200点】</p>

専攻	選考内容
クラフトデザイン研究	①専門試験:研究計画書【配点:100点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2,000字程度で論述して出願時に提出すること(注2) 作品資料集【配点:100点】 ※過去2~3年間程度の主な自己作品をポートフォリオとしてまとめたものを提出すること(注4) 作品提出【配点:100点】 ※過去1年以内に制作した主な作品2点(形式・大きさは自由)を試験当日に持参すること(注5) ②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問【配点:200点】
コンテンツビジネスディレクション研究	①専門試験:研究計画書【配点:100点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2,000字程度で論述して出願時に提出すること(注2) 作品資料集【配点:200点】 ※過去2~3年間以内に制作、執筆などをした自己作品をポートフォリオとしてまとめたものを提出すること(注4) ②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問【配点:200点】

※上記の選抜方法は変更される場合があります。2024年度受験予定者は必ず「2024年度大学院学生募集事項」で選抜方法を確認してください。

<エキスパート入学試験> 併願可

この試験は入学特待生を選抜する試験ですので、入学試験結果により「特待A合格」「特待B合格」「合格」「不合格」のいずれかとなり、「特待A合格」であった場合、入学金を除く学納金(授業料、教育充実費、実習費)が免除となります。(入学初年度のみ。2年次の授業料免除については、別に定める授業料免除のための継続条件に基づいて毎年審査を行い、条件をみたした場合に該当となります。)

選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
①専門試験:研究計画書及び志望理由書【配点:50点】 ※出願時にこれまでの制作を基にした今後の「研究計画書」及び志望理由書(A4用紙で5枚程度)を提出 ②面接試験:自己作品3点以上とポートフォリオを持参のうえ、自作品のプレゼンテーションを含んだ個人面接を実施(約30分)【配点:100点】 ③専門試験:実制作等【配点:150点】 ※デザインに関連するレクチャー(約15分)を聞き、その後「考え方の表現テスト(デザインプロセスの確認を含む)の実施とそれに基づく実制作」(270分)	2月3日(土)	1月5日(金)~ 1月23日(火)	1月24日(水)

※注意

- 注1.志望研究領域の選択はヴィジュアルデザイン研究、メディアデザイン研究、ライフスタイル研究、3Dデザイン研究、クラフトデザイン研究、コンテンツビジネスディレクション研究のうち、いずれか一つの研究領域を選択してください。
- 注2.研究計画書の様式はA4サイズ用紙縦長、横書きとし、自筆またはパソコン等で作成したもの。
- 注3.当日持参する作品は自身で搬入・搬出が可能なものに限りです。
- 注4.作品資料集は、入学試験当日に返却します。
- 注5.自己作品等の形式が映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置(ノートパソコン等)も持参してください。

人間発達学研究科 修士課程

<研究科の目的>

幼児・初等教育及び発達支援の分野に関わる総合的・学際的な教育研究を通して地域社会に貢献できる高度な専門的職業人を育成する。

<研究科の教育理念と目標>

幼児・初等教育及び発達支援に関する諸問題の探究・解決に資する高度な専門的能力と感性を備えた職業人を育成し、健やかな子どもの成長の保証を通して地域・社会に貢献する。

<アドミッション・ポリシー>

今日の社会状況に置かれた子どもへの関心と問題意識をもち、幼児・初等教育あるいは発達支援の研究及び実践を通して地域社会に貢献する強い意志をもつ人を求める。

<カリキュラム・ポリシー>

幼児・初等教育の本質と意義の探究及び子どもの発達支援の理論・技能・実践の修得を図るカリキュラム編成により、研究能力と実践現場での指導性を備えた専門的職業人を養成する。

<ディプロマ・ポリシー>

教育・発達支援の専門的職業人としての力量を身につけ、幼児・初等教育又は発達支援に関わる研究を完成させ、修士論文審査に合格した者に修士(教育学)の学位を授与する。

一般入学試験 併願可

期	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
1期	2月3日(土)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)
2期	3月20日(水)	2月21日(水)~3月7日(木)	3月8日(金)

志望理由や研究計画およびこれまでの実績等により総合的に評価します。 ※1期・2期共通

選考内容
<p>①専門試験:志望理由書【配点:100点】 ※あなたが本学大学院を志すに至った理由や目標・目的などを800字~1,200字で記入のうえ出願時に提出すること</p> <p>研究計画書【配点:200点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2,000字程度で論述して出願時に提出すること</p> <p>②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問(20分~30分)【配点:200点】</p>

<エキスパート入学試験> 併願可

この試験は入学特待生を選抜する試験ですので、入学試験結果により「特待A合格」「特待B合格」「合格」「不合格」のいずれかとなり、「特待A合格」であった場合、入学金を除く学納金(授業料、教育充実費、実習費)が免除となります。(入学初年度のみ。2年次の授業料免除については、別に定める授業料免除のための継続条件に基づいて毎年審査を行い、条件をみたした場合に該当となります。)

選考内容	選考日	インターネット出願登録期間 (開始日10時から最終日17時まで)	出願書類提出期間 (消印有効)
<p>①専門試験:志望理由書【配点:100点】 ※あなたが本学大学院を志すに至った理由や目標・目的などを800字~1,200字で記入のうえ出願時に提出すること</p> <p>研究計画書【配点:100点】 ※現在までの研究概要、入学後の研究計画について、2000字程度で論述して出願時に提出すること</p> <p>卒業論文(卒業研究)又はそれに代わる教育研究・指導上の業績【配点:100点】 ※卒業論文(卒業研究)の場合はコピーを2部、教育研究・指導上の業績は任意の用紙にまとめコピーを2部、出願時に提出すること</p> <p>②面接試験:研究計画書の内容を中心とした口頭試問(20~30分)【配点:200点】</p>	2月3日(土)	1月5日(金)~1月23日(火)	1月24日(水)

入学検定料・学納金 等

入学検定料

1出願につき …………… 15,000円

※インターネット出願登録料として、1出願あたり517円(1出願で入学検定料合計金額が30,000円を超えると1,122円)がかかります。

研究科	入学金	前期納付金 (授業料・教育充実費・実習費)	後期納付金 (授業料・教育充実費・実習費)	初年度納付金 合計
音楽研究科	150,000円	775,000円	775,000円	1,700,000円
美術研究科	150,000円	598,000円	598,000円	1,346,000円
デザイン研究科	150,000円	598,000円	598,000円	1,346,000円
人間発達学研究科	150,000円	485,000円	485,000円	1,120,000円

※入学金及び前期納付金は入試日程の「入学手続締切日」までの納付となります。また、後期納付金は2024年10月下旬の納付予定です。

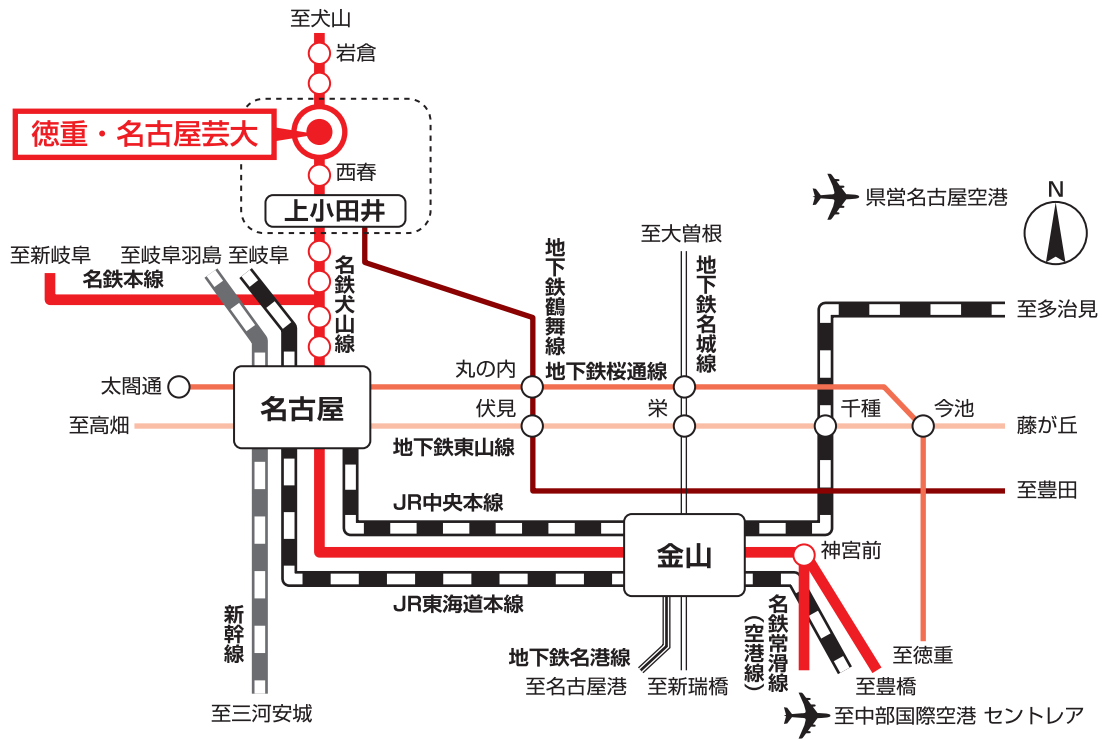
その他納付金

後援会費： 10,000円 ※2年目以降も同額となります。

保険料： 2,430円 ※保険の適用は標準在籍期間(2年間)となります。

Access Map

本学へのアクセス



名鉄名古屋駅 名鉄犬山線 普通 約17分	名古屋空港 名鉄犬山線 急行 約10分 名鉄バス 名鉄西春駅行 約15分	中部国際空港 (セントレア) 名鉄常滑・空港線 特急 約37分	伏見駅 地下鉄鶴舞線 約10分
西春駅 名鉄犬山線 普通 約2分		名鉄名古屋駅 名鉄犬山線 普通 約17分	上小田井駅 名鉄犬山線 普通 約4分
徳重・名古屋芸大駅 徒歩 約12分		徳重・名古屋芸大駅 徒歩 約8分	
本学・西キャンパス	本学・東キャンパス	本学・西キャンパス	本学・東キャンパス

※「徳重・名古屋芸大駅」は、各駅停車の電車(普通電車)しか止まりません。乗車時にはしっかり確認のうえご利用ください。

※本学の最寄り駅は名鉄犬山線「徳重・名古屋芸大駅」です。名古屋市緑区内に「徳重」という地下鉄の駅があり、本学来学の際、誤って「徳重駅」に行ってしまう例が毎年見受けられます。来学時には間違いのないよう十分注意してください。

名芸のオープンキャンパス

\ガイド/



大学説明会

名芸大の設置分野や特長に加えて、大学と専門学校の違いやオープンキャンパスの見どころなども紹介されるビギナーには必須のプログラムです。



入試説明会

入学試験のスケジュールや試験科目などを中心に概要を解説します。時期に応じて取り組むべき対策をつかんで、余裕を持って入試に挑もう！



個別相談

広報部スタッフによる個別の進学相談です。気になることや不安なことなど、お気軽にご相談ください。
※3年次編入学や大学院の相談もOKです



学科・領域別説明会

芸術学部(各領域)と教育学部それぞれの特長や他大学との違い、求める学生像、資格・免許、目指す進路などについて説明します。



開催スケジュール	2023										2024							
	4/15(土)	5/13(土)	6/10(土)	7/15(土)	7/22(土)	8/5(土)	8/19(土)	8/20(日)	9/9(土)	10/14(土)	11/3(金)	11/4(土)	11/5(日)	2024 1/20(土)	2/23(金)	2/24(土)	2/25(日)	3/29(金)
大学説明会																		
入試説明会																		
個別相談																		
学科・領域別説明会																		
体験授業																		
進学講演会																		
キャンパスツアー																		
キャンパスライフ紹介																		

体験授業



芸術系分野、教育系分野に関する体験授業・レッスンです。事前申込制のメニューもありますので、詳しくはオープンキャンパスサイトをご確認ください。

進学講演会



芸術系分野、教育系分野を志望する高校生を応援！高校・大学教育に精通する有識者による進学講演会です。

キャンパスツアー



バーチャルの世界ではなく、実際に自分の目で学内を見学して、入学後のキャンパスライフをイメージ！学生スタッフがご案内いたします。

キャンパスライフ紹介



授業や実習、所属するサークルやアルバイトなど学生がご紹介。学生生活や一人暮らしのヒントなど、気になった事は質問しましょう。

★オンライン個別相談も随時受付中！

オンライン(ZOOM)による個別相談を随時受け付けています。
オープンキャンパス開催日に都合がつかない。
大学まで遠いのでなかなか出向くことができない。
そんな時にはぜひオンライン個別相談をご利用ください。

お申込みは電話またはメールで受け付けております。
電話:0568-24-0318 E-Mail:ml-nua@nua.ac.jp

教育学部・音楽領域
舞台芸術領域・芸術教養領域

東キャンパス

〒481-8503 愛知県北名古屋市熊之庄古井281番地



美術領域・デザイン領域
舞台芸術領域・芸術教養領域

西キャンパス

〒481-8535 愛知県北名古屋市徳重西沼65番地





名古屋芸術大学
NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS

入試に関するお問い合わせ先

名古屋芸術大学 学生募集チーム
〒481-8503 愛知県北名古屋市熊之庄古井281 TEL. 0568-24-0318(直通) Mail. ml-nua@nua.ac.jp